

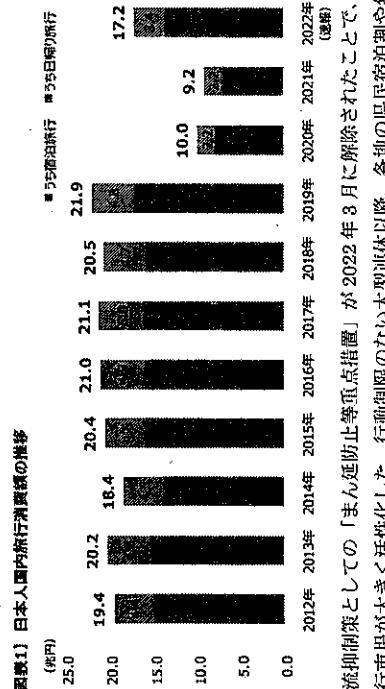
令和 4 年度

事業報告 及び 収支決算

一般社団法人 蔵王町観光物産協会

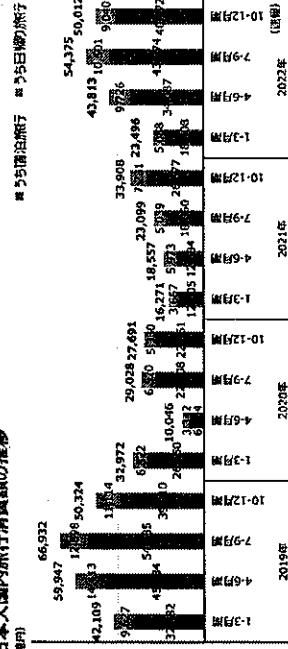
令和4年度 事業報告

【① コロナ禍の国内旅行市場の動向】



人為抑制策としての「まん延防止等重点措置」が2022年3月に解除されたことで、国内旅行市場が大きく活性化した。行動制限のない大型連休以降、各地の県民宿泊券や年明け1月10日からの全国旅行支援効果によって、リベンジ消費としての日帰り旅行よりも宿泊旅行を志向した人が多く、特に学生主体の20代と、子育てや介護などから解放された50代が旅行消費を牽引し、日本人国内旅行消費額は前年の2倍に迫る伸びを示した。

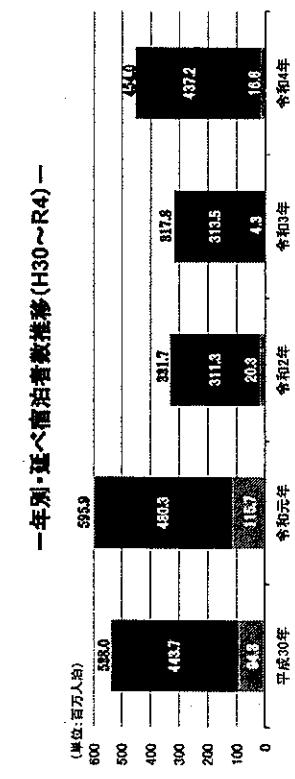
【図表1】日本人国内旅行消費額の推移



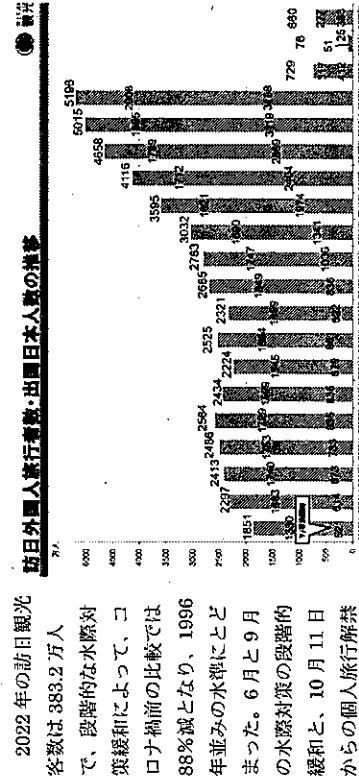
観光庁の2022年10～12月期の「旅行・観光消費動向調査」によると、国内旅行1回当たりの宿泊券は、コロナ感染拡大前の19年比で約4割増えた。飲食費と買い物代はそれぞれ3割増となった。この時期は全国旅行支援実施中であり、感染拡大が落ち着き、「リベンジ消費」や、高価格宿泊施設の値上げが消費額を押し上げ、19年比で9.9%増となつた。

このような環境下での日本人による国内旅行消費額は、前年比87%増の17兆1,695億円となり、コロナ前(2019年の)8割まで回復した。消費額のうち宿泊旅行消費は13兆7,341

【② インバウンド市場の再開と日本人の海外旅行市場】



*上記の数字は、日本人及び外国人の延べ宿泊者数を合計した全体の執筆である。



*上記の数字は、日本人及び外国人の延べ宿泊者数を合計した全体の執筆である。
● 説明
2022年の訪日観光
訪日外国人旅行客数・出発日本人数の推移
各数は333.2万人
で、段階的な水際対策緩和によって、コロナ禍前の比較では88.3歳となり、1996年並みの水準にとどまりました。6月と9月の水際対策の段階的緩和と、10月11日からの個人旅行解禁によって、2年半に及ぶ観光状態が解かれ、インバウンド市場は再開した。国際旅行者の世界的意識調査に於いて日本は、旅行先としての人気が高い上に、ニューヨークタイムズの「2023年に行くべき世界の旅行先」の第2位に盛岡市が選ばれるなど、ゴルデングループ以外の観光スポットが注目されている。また、再開された訪日客の国別・地域別では韓国（101万人）がトップで、以下、台湾（33万人）、米国（32万人）、ベトナム（28万人）、香港（27万人）

と統一した。最大市場だった中国は、ゼロコロナ政策を継続したことでの19万人にとどまり、4月時点でも制限があるため、訪日市場の急回復は難く、277万人（前年比44.1%）は1976年と同水準にとどまつた。規制が緩和されたものの、円安や旅行費用の高騰とあわせ、国内の物価高騰による日々の暮らしに対する不安が先立ち、全国旅行支援などを利用できる国内旅行の選択肢が強く衝いた結果ともいえる。

【③ 東北地方の旅行動向】

東北地方の旅行動向		
年別	2019年(人)	2019年(人)
青森県	405,300	-112
宮城県	521,150	-153
岩手県	83,921,930	-223
山形県	280,720	-206
福島県	401,010	-283
宮城県	924,790	-272
合計	2,019,210	-45

東北管内の外国人宿泊者数は、夏以降からの水際対策緩和により、北海道や近畿地区が先行して受け入れが急拡大され、対前年6～12倍の高い伸びを示したが、東北圏地区は50%と四面に次いで2番目の低い実績に留まった。

○日本八圏・宿泊者数 2019年及2019年比

年名	2020年(人)	2019年(人)	新規(人)	新規(人)
青森県	5,485,680	-115	18,9	18,9
岩手県	8,045,320	-183	32,0	32,0
宮城県	28,653,80	-173	10,2	10,2
山形県	41,644,380	-242	17,7	17,7
福島県	91,135,10	-253	6,1	6,1
合計	201,921,10	-45	13,3	13,3

○地方ブロック別 2019年及2019年比

年名	2020年(人)	2019年(人)	新規(人)	新規(人)
関東	8,772,640	-78	24,4	24,4
名古屋圏	413,010	-57	25,5	25,5
中部	723,620	-91	174	174
近畿	3,109,870	-98	66,0	66,0
中国	284,390	-81	18,3	18,3
四国	84,420	-91	46,5	46,5
九州	1,051,260	-87	23,5	23,5
沖縄	567,510	-93	12,0	12,0

【④ 蔊玉町の旅行動向】

蔚玉町への年間入込数は、行動制限の緩和に合わせ再開された全国旅行支援のキャンペーーン効果で、年末年始や樹木ツリーの焰油需要は回復傾向となり、丸2年続いたコロナ禍からの窮状は脱することことができた。しかしながら例年開催をしてきた大道芸イベントや仮装踊り大会を中心せざるを得なかつたほか、夏から秋にかけての感染第7波と年末を跨いだ第8波による人流減少や消費萎縮へのダメージは大きく、旅行消費意欲への影響は計り知れないものがあつた。

入込数調査は、平成元年に230万人を記録したが、東日本大震災、蔚玉山火口周辺警報の影響などを受け長期にわたり、落ち込みが続いており、コロナ前年は164万人であった観光客数はコロナ禍年度に109.1万人にまで落ち込んだ。令和4年は1,205千人（前年125.1%）とコロナ前年の73.4%まで回復した。一方、宿泊者実績は188千人（前年138%）となつたが、コロナ前年の66%に留まり、回復は道半ばの状況にある。

市町村入込数推移	(単位:人)												
	年別	H31 (R1)	R2	R3	R4	新規増減	前年対比%	年別	H31 (R1)	R2	R3	R4	新規増減
観光客入込数	1,541,621	1,061,490	902,863	1,204,971	+242,068	125.1%	宿泊客入込数	1,541,732	1,061,490	902,863	1,204,971	+242,068	125.1%
宿泊客客室数	284,724	147,030	136,325	198,122	+51,797	138.0%	合計	51,797	138.0%	136,325	198,122	+51,797	138.0%

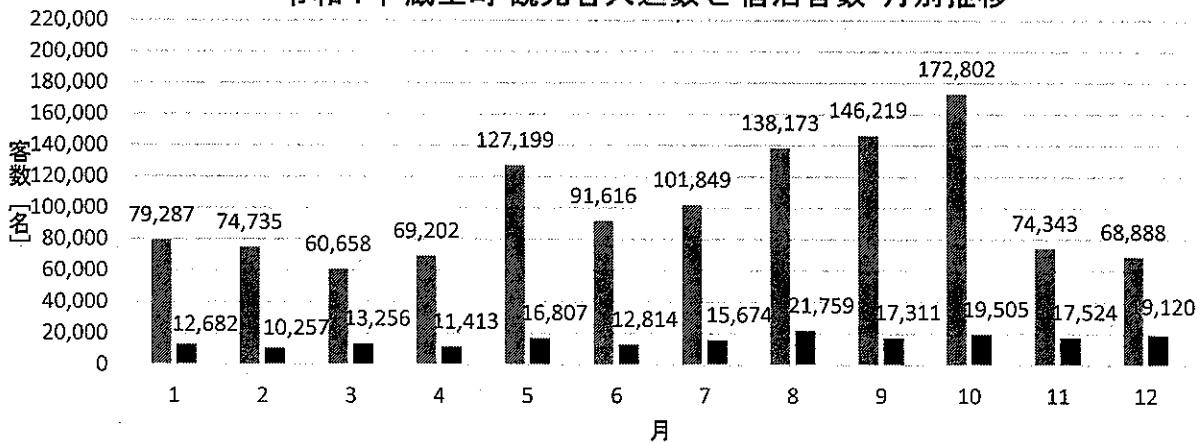
(単位:人)													
月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
観光客入込数	1,541,732	1,061,490	902,863	1,204,971	+242,068	125.1%	宿泊客入込数	1,541,732	1,061,490	902,863	1,204,971	+242,068	125.1%
宿泊客客室数	128,821	101,067	136,325	198,122	+51,797	138.0%	合計	51,797	138.0%	136,325	198,122	+51,797	138.0%

【参考】令和4年 蔵王町観光客入込数

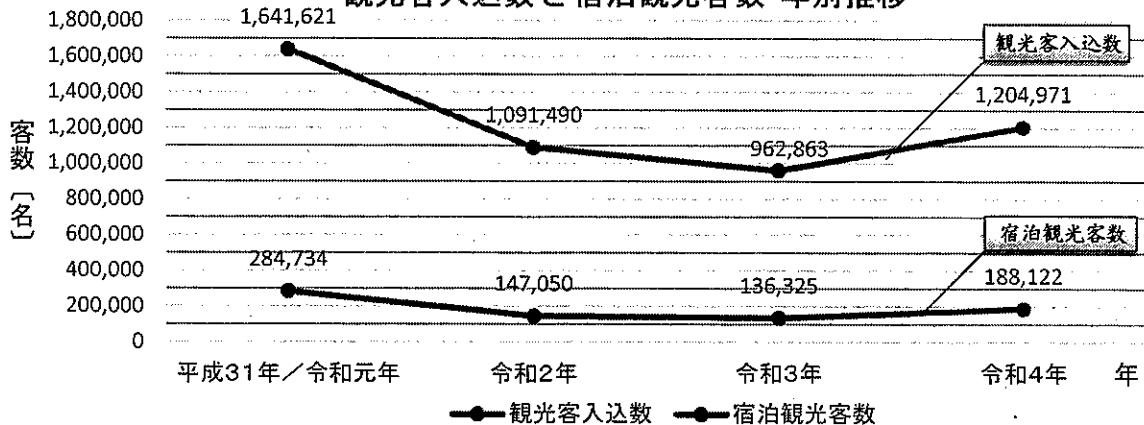
(単位:人)

年 月別	平成31年／令和元年		令和2年		令和3年		令和4年	
	観光客	宿泊客	観光客	宿泊客	観光客	宿泊客	観光客	宿泊客
1	107,762	22,571	93,833	21,826	67,641	5,592	79,287	12,682
2	112,264	23,362	102,153	21,761	64,206	7,035	74,735	10,257
3	93,327	20,981	59,941	9,694	48,315	7,096	60,658	13,256
4	115,776	24,436	27,638	1,228	56,400	5,915	69,202	11,413
5	207,131	26,300	60,205	424	91,991	9,024	127,199	16,807
6	146,272	23,027	80,196	5,189	73,822	8,513	91,616	12,814
7	123,774	20,036	80,853	10,585	90,527	11,701	101,849	15,674
8	203,525	31,194	153,254	19,922	104,365	15,558	138,173	21,759
9	181,009	24,701	156,869	14,175	103,024	9,645	146,219	17,311
10	156,718	23,280	141,409	19,318	117,268	16,098	172,802	19,505
11	112,101	22,112	81,465	16,101	77,922	19,960	74,343	17,524
12	81,962	22,734	53,674	6,827	67,382	20,188	68,888	19,120
計	1,641,621	284,734	1,091,490	147,050	962,863	136,325	1,204,971	188,122

令和4年 蔵王町 観光客入込数と宿泊客数 月別推移



観光客入込数と宿泊観光客数 年別推移



1. 一般事業

(1) 会員の状況（3月31日現在）

法人・団体	87会員	/個人	4会員	計	91会員
【入会】	5会員	【退会】	3会員	【資格喪失】	0会員

(2) 役職員

役員（非常勤）	事務局 5名（正職員3名、契約職員2名）
会長 1名	（代表理事／登記）
副会長 2名	（パート職員）
理事 13名	（理事2名／登記）
監事 2名	（監事1名／登記）

職員

事務局	5名（正職員3名、契約職員2名）
案内所	2名（パート職員）
こけし館	4名（工人、アルバイト）

(3) 会議の開催

① 定時社員総会

日 時：令和4年5月25日（水）午後2時00分
場 所：みやぎ蔵王こけし館 2階 第1研修室
社員数：89名
出席者：12名 委任状44名 計56名
議 事：第1号議案 令和3年度事業報告並びに収支決算の承認について
第2号議案 令和4年度会費額について
第3号議案 令和4年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について
第4号議案 役員の改選について

② 三役会

第1回

日 時：令和4年4月20日（水）午前11時00分
場 所：みやぎ蔵王こけし館 2階 第1研修室
出席者：会長、副会長2名
議 事：定時社員総会議案書（案）について

第2回

日 時：令和4年7月1日（木）午後3時00分
場 所：みやぎ蔵王こけし館 1階
出席者：会長、副会長2名
議 事：蔵王山風力発電建設計画に対する態度表明と行動指針について

第3回

日 時：令和4年7月11日（月）午前11時00分
場 所：みやぎ蔵王こけし館 1階
出席者：会長、副会長2名
議 事：蔵王山風力発電建設計画に対する態度表明と行動指針について

第4回

日 時：令和5年1月13日（金）午前11時30分
場 所：自然とろろ専門店 蔵王小妻坂山
出席者：会長、副会長2名
議 事：こけし館の入館料改定について
令和4年度の観光誘客推進事業の進捗と予算の編成替えについて
観光誘客推進事業の再編成に伴う誘客実績推移とR5年度の誘致目標
雪の壁 2023 イベントの事業推進状況
こけし館の利用者数と経営状況の推移

第5回

日 時：令和5年3月17日（金）午後1時30分
場 所：みやぎ蔵王こけし館 2階 第1研修室
出席者：会長、副会長2名
議 事：令和5年度事業計画と資金規程の一部改定について

③ 理事会

第1回

日 時：令和4年5月9日（月）午後1時30分
場 所：みやぎ蔵王こけし館 2階 第1研修室
出席者：会長、副会長2名
議 事：第1号議案 新規社員の入会について
第2号議案 令和4年度定期社員総会の開催について
第3号議案 令和4年度定期社員総会の付議議案について

定時社員会時の理事会	
日 時：令和4年5月25日（水）午後3時05分	
場 所：みやぎ蔵王こけし館 2階 研修室	
出席者：会長、副会長2名	
議 事：代表理事選定の件	
提案書（理事会の決議の省略）	
提案日：令和4年7月1日	
提案事項：蔵王山風力発電建設計画に対する態度表明と行動指針について	
同意書：理事 提出15名、不提出1名	
確認書：監事 提出2名	
第2回	
日 時：令和4年8月19日（金）午後2時00分	
場 所：みやぎ蔵王こけし館 2階 第1研修室	
出席者：会長、副会長2名、理事8名、監事1名	
議 事：報 告 （1）第1四半期（4～6月）業務執行状況報告	
（2）蔵王風力発電建設計画に対する観光物産協会の取組みについて	
第1号議案 新規社員の入会について	
第3回	
日 時：令和4年11月17日（木）午後2時00分	
場 所：みやぎ蔵王こけし館 2階 第1研修室	
出席者：会長、副会長2名、理事9名	
議 事：報 告 第2四半期（7～9月）業務執行状況報告	
第1号議案 新規社員の入会について	
第2号議案 令和5年度の事業計画と予算について	
第4回	
日 時：令和5年1月19日（木）午後2時00分	
場 所：みやぎ蔵王こけし館 2階 第1研修室	
出席者：会長、副会長2名、理事8名	
議 事：報 告 第3四半期（10月～12月）業務執行状況報告	
第1号議案 令和5年度の事業概要と予算規模について	

(4) 会長公務一覧 ※欠席・書面会議除く

R4.4.15	東松島市と蔵王町の友好都市提携盟約締結式
R4.4.21	「日本の蔵王ヒルクライム・エコ2022」第3回実行委員会 蔵王町シルバー人材センター監査
R4.4.27	蔵王山火山監視設備運用開始式
R4.5.9	日本の蔵王ヒルクライム・エコ2022大会スタッフ全体説明会
R4.5.11	（公社）宮城県觀光連盟第1回理事会
R4.5.11	遠刈田温泉旅館組合総会 意見交換会
R4.5.23	蔵王町シルバー人材センター第1回理事会
R4.5.24	第1回蔵王町環境基本計画策定委員会
R4.6.6	（公社）宮城県觀光連盟定期総会・第2回理事会
R4.6.20	スノーバレーボール大会準備委員会
R4.6.23	蔵王町産業まつり第1回実行委員会
R4.6.24	蔵王町シルバー人材センター定時総会
R4.6.29	第32回全国伝統こしきろうまつり実行委員会
R4.7.26	第2回蔵王町環境基本計画策定委員会
R4.8.6	第37回宮夏祭り
R4.8.26	蔵王町シルバー人材センター第2回理事会
R4.10.13	2022火山砂防フォーラム
R4.10.18	第1回蔵王町地域学校協働活動推進協議会・第1回評議検証委員会
R4.10.19	第3回蔵王町環境基本計画策定委員会
R4.10.22	蔵王町産業まつり開会式
R4.11.22	「日本の蔵王ヒルクライム・エコ2022」第4回実行委員会
R4.11.30	蔵王町シルバー人材センター第3回理事会
R4.12.1	みやぎ蔵王えほしリゾートスキーフェスティバル
R5.2.3	第1回蔵王ジオパーク推進協議会
R5.3.20	第2回蔵王ジオパーク推進協議会
R5.3.24	蔵王町シルバー人材センター第4回理事会
R5.3.27	（公社）宮城県觀光連盟第3回理事会

(5) 共催・後援・広告協賛

[後援] R4年10月6日（木）～7日（金）
“2022 日本の蔵王day 三遊亭円楽杯”ゲートボール交流大会＆落語会
[共催] R4年10月22日（土）～23日（日） 第17回蔵王町生姜まつり
[共催] R4年12月1日（木） みやぎ蔵王えほしリゾートスキーフェスティバル
[協賛] R5年2月4日（土） えほし雪上花火大会

【後援】R5年3月4日(土)～5日(日) 第45回TBC杯みやぎ蔵王スキー大会

(6) 関係先負担金

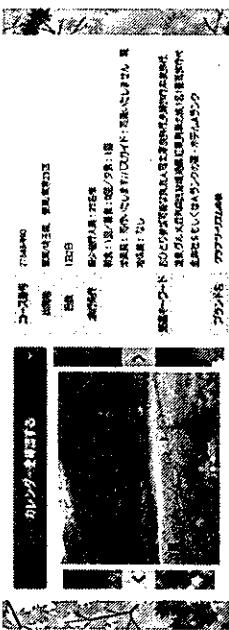
- 蔵王町国際交流協会会費
- 蔵王町商工会会費
- 公益社団法人宮城県観光連盟会員会費
- 宮城蔵王方程式「蔵王炎消牛」推進協議会会費
- 宮城県社会保険協会会費
- 宮城県山岳遭難防止対策協議会白石支部負担金
- 白石市觀光案内所運営負担金
- 遠刈田いまむかし貯蔵料負担金

2. 観光関連事業

活動一覧

4月 1日 雪の壁下見	4月 7日～10日 雪の壁ウォーク 2022 (2日目悪天候で中止)	4月 22日 嵐王エコーライン開通式	5月 9日 第1回誘客委員会開催	5月 22日 日本の蔵王ヒルクライム・エコ 2022 大会
6月 3日 観光応援事業に関する打ち合わせ会	6月 8日 観光応援事業プレキッチンオフ MTG	6月 27日～28日 観光応援事業キックオフ MTG (現地探察)	6月 28日 県南地域部会	6月 27日～28日 宮城蔵王三源郷友の会
6月 24日 ジオパーク鳥海山観察	7月 14日 ジオパーク鳥海山観察	7月 17日 イオン新潟府調業イベント PR	8月 9日 第2回誘客委員会開催	9月 9日 文化応援金打合せ
9月 1日～14日 東北教育旅行セミナー㏌福岡会場	11月 4日～7日 北関東・都内旅行各社雪壁説教会議	11月 16日 観光応援事業終括反省会	12月 6日 雪の壁 2023 第1回運営委員会開催	12月 8日～9日 商店街先進地区観察 (栗原六日町商店街、鳴子温泉)
11月 17日 第3回誘客委員会開催	12月 6日 仙台市内旅行各社雪壁説教会議	12月 6日 観光応援金説明会	12月 13日 観光応援金説明会合せ会	12月 13日 観光応援金の旅館組合合せ会
12月 17日～22日 台湾訪日説客営業	1月 19日 第4回誘客委員会開催	1月 27日 文化応こけし館展示改革会議	1月 27日 雪の壁 2023 第1次エントリ一緒に切	1月 27日 雪の壁 2023 第1次エントリ一緒に切
1月 19日 第4回誘客委員会開催	2月 3日 雪の壁 2023 第1次エントリと一緒に切	2月 20日 文化応こけし館展示改革会議	3月 17日 雪の壁 2023 第2回運営委員会開催	3月 17日 第5回誘客委員会開催
1月 27日 文化応こけし館展示改革会議	2月 20日 文化応こけし館展示改革会議	3月 17日 雪の壁 2023 第2回運営委員会開催	3月 24日 雪の壁 2023 第2次エントリ一緒に切	3月 24日 雪の壁 2023 第2次エントリと一緒に切
(1) 観光誘客推進事業 (廃止補助事業 予算額 8,000,000円)	(1) 国内旅行バス代助成事業 (2,565,000円)			

2022年3月のまん延防止等重点措置の解除を最後に行動制限はなくなりたものの、感染者数は夏から年末にかけて再び拡大し、国の観光需要喚起策「全国旅行支援」効果に冷や水を浴びることなり、秋口の紅葉ツアーは1,465名と低調で推移した。しかしながら年明け以降は感染者数も減少傾向となつたことから、国内旅行は本格的な回復基調を辿つたこともあり、樹氷ツアーは前年度を大きく上回る実績となつた。特に首都圏からツアーや全体を牽引し、合計 1,519名の集客実績となつた。この結果、遠刈田温泉に宿泊する団体ツアーやへのバス代助成事業は、ツアービュー数 87本、宿泊人員 2,984名の受け入れ実績となつた。



■クラブツーリズム第2国内支店の「樹氷ツアー」ネット募集ページ



■クラブツーリズム第2国内支店の「樹氷登山」ネット募集ページ

会社名	石油アート㈱	C1257504/7806 さんぽり	小計	乗車	バス台数	荷物	施設費
28,500,000			990,000	30,000	2台	379	390,000
	C12575117 おひさま		30,000	11台	430	390,000	
	C12575148 鳥海金山		30,000	5台	196	159,000	
	C12575149 鳥海ステリーフ月・3月		30,000	3台	111	93,000	
	C12575150 鳥海スティーブン三山		30,000	1台	50	30,000	
	C12575151 鳥海北名城めぐら		30,000	1台	522	50,000	
	C1257520	1,575,000	30,000	10台	267	390,000	
	C1257521	1,519	30,000	1台	35	0	
	C1257522	1,519	30,000	5台	159,000		
	C1257523	15,030	2台	28	30,000		
	"	30,000	5台	172	180,000		
	松島木津川205		30,000	6台	193	180,000	
	松島木津川238		30,000	1台	24	30,000	
	松島木津川232ルート中間四国		30,000	1台	14	15,000	
	佐島西日本10GWXX		30,000	5台	156	180,000	
	合計		2,565,000				

(2) 教育旅行のバス代助成事業(730,000円)

校外学習バス代助成は、前年度に引き続きコロナ感染状況の観点から、これまで首都圏各方面を目的地としていた春季の関東地区の学校が東北地区に旅行先を変更する一方で、移動自立の体験学習による絵付け体験利用が定着し、実績確保の下支えとなつた。こゝから、軽井沢町内の小学校による絵付け体験は、バス 12 台 340 名。日帰り絵付け体験は、バス 15 台 1,386 名の実績となつた。

(4) 令和5年度訪日誘客事業(1,800,000円)

令和5年4月からは、台湾旅行会社が週に1回便される商品を投入するとともに、雪と桜と共に東北方面の際観貨ツアーや各社とも積極的に商品を販売された。一方、2023年度の訪日客誘致予算は増額される見通しである。この為、コロナ以前から巣鴨町に対して送客実績をもつ日鉄（立益）旅行社に対して、月以降の商品説明と80名の送客計画を検討することを条件に、広告宣伝費を前払いする。

新宿駅前バス助成券一覧（上段はJR新宿駅、下段は新宿駅）

(3) 訪日旅行の宿泊代賃成事業(1,452,000円)

卷之三

- ①日帰りツアーコース（70,850円）
河北新報「かほビヨンくらぶ」会員限定 湯巡り街めぐり利用券の、特典分経費の一部を補填することで、日帰り客554人の利用者を数えた。

②首都圏営業交通運賃（37,590円）
10月に、首都圏に本社を置く募集型旅行会社10社を営業訪問し、樹木ツアーや雪の盛ツアーや温泉営業を行なった。

③補助事業企画費（900,000円）

説谷久一著「企画語作成」

- ④台湾訪日營業交費（41,727円）
12月に台北市内訪日旅行造成17社を訪問し、樹木ツアーと雪の壁イベント2023の誘致営業を行なった。

⑤その他

観光庁の「地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業」に応募したが、不採択となり、次年度に再挑戦することとなった。

一方、文化庁補助金 Innovate MUSEUM 事業が採択され、こけしの見せ方改革やこけしの理解促進冊子の制作とともに、こけし工人の動画を作成し、今後の語客に活用する。

(2) 雪の壁ウォーク開催事業（同委託事業 予算額 4,545,000 円）

[1] 2022 年開催実績

滋賀エコーライン雪の壁ウォーク 2022 イベントは、2022 年 4 月 7 日～10 日までの 4 日間の計画で国内各地から 2,000 名超の集客を目標に營業活動を展開した。遠刈田温泉利川の宿泊ツアー 30 本（900 人）、日帰りツアーやシャトルバスは県内及び隣県から 18 社、約 50 本（1,500 人）を設定して参加者募集を開始したが、オミクロン株急拡大の時期と重なる環境下で、首都圏からの宿泊を伴うツアーの集客は厳しい状況で推移したが、出発間際まで募集中可能な日帰りツアーについては、ギリギリまでの宣伝活動も力を尽し、集客の追い上げを図ることができ開催に至った。イベント 2 日目には生憎の荒天によって中止を余儀なくされたが、それ以外の 3 日間は快晴に恵まれ、遠刈田温泉宿泊ツアー 481 名、日帰りツアーや 703 名、合計 1,844 名の参加者を確保することとなった。

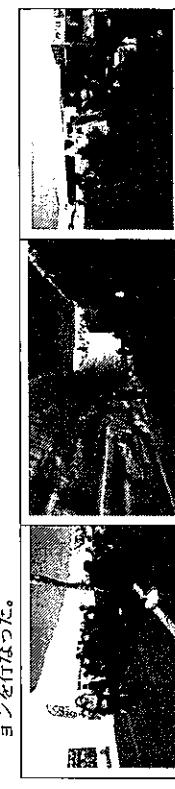
■ 訪日客の参加はなかったが、都内在住外国人、45 人の参加があつた。

■ イベント運営は、町内ボランティアを含めた延べ 170 人の協力を得て実施した。

■ 例年にない大雪を記録し、最高積雪地点の綱の沢（シマノサワ）の積雪は 10.6m を記録し、例年の 9m を大きく超える圧巻の迫力で参加者を迎えることができた。

■ ウォークは往復 2 km のなだらかな坂道を、地元の山岳ガイドの説導で安全に終えた。

■ 大黒天駐車場では温かいスープを振舞ったほか、そり滑りと除雪のモノストレーションを行なつた。



(1)これまでの開催実績

	第1回 平成 28 年 4/15-17 の 3 日間	第2回 平成 29 年 4/14-16 の 3 日間	第3回 平成 31 年 4/11-14 の 4 日間 (初日は雪のため中止)	第4回 令和 4 年 4/4-10 の 4 日間 (2 日目は東経のために中止)
参加者	389名	736名	1,654名	1,184名
蔵王山火山警報発令により中止				
コロナ感染拡大により中止				

(2) 旅行会社別 集客実績 一覧

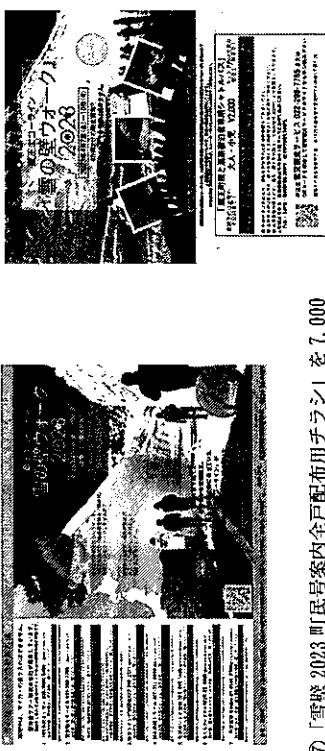
	宿泊 日数	バス便数	4/7	4/8	4/9	4/10
1 勝沼ウォークヒヨウ本拠地（山梨県）	253.9	264	8:30-8:45	2	2	1
2 エコーラインと精進の名湯3C（山梨県）	232.0	16	AIR	8:45	1	1
3 日帰り温泉（福井県）	32	新白河	12:15		1	11:50
4 駿河湾の壁ウォークヒヨウ本拠地（静岡県）	230.0	27	AIR	8:45	1	12:13
5 駿河湾ウォークヒヨウ本拠地（静岡県）	12.8	8:30	-	-	1	12:27
6 「壁ヒヨウ」（千葉県）	20.0	31	BUS	9:15	1	12:17
7 ZANSNOWWALK & SAKURA	42	BUS	9:15	1	1	13:50
8 「駿王」雪の壁ヒヨウ本拠地（岐阜県）	10.0	177	9:45	1	1	11:50
9 コース	MEIZU2	45	9:45	2	1	11:50
10 コース	MEIZU201	128	10:10	1	1	12:00
11 コース	MEIZU203	57	47	9:40	1	1
12 駿河湾ウォークヒヨウ本拠地（静岡県）	10.0	65.0	73	10:45	1	12:00
13 駿河湾の壁ウォークヒヨウ本拠地（静岡県）	24.63	26	10:15	1	1	12:00
14 駿河湾ウォークヒヨウ本拠地（静岡県）	12.0	58	10:15	1	1	12:00
15 小糸電機ヒヨウモニーロード	5.0	9:45	1	1	1	13:50
16 「かみ」（山梨県）	5.0	9:45	1	1	1	13:50
17 「はいかじ」（山梨県）	5.0	9:45	1	1	1	13:50
18 駿河湾と駿河御殿の壁	5.0	10:15	1	1	1	12:15
19 駿河湾と駿河御殿の壁	5.0	10:45	1	1	1	12:28
20 ビーフリップアート	X321	28	10:15	1	1	12:28
21 駿河湾壁回廊		25				
		481	703	7	5	14
				15	41	1,184

ー2社に配布するとともに、華山1914文化産業創園区で東北観光推進協議会が主催して開催された「東北遊楽日」のプロモーションブースで、訪日ツアーや期待する台北市民に配布された。

台湾の訪日市場は、格安団体旅行から、自由性や個性のあるFIT旅行の急拡大が想定され、各社もこれへの対応へのシフトを感じられた。3年ぶりの旅行ということで、コロナ自粛への反動と円安での爆買意向があり、やはり東京や大阪など大都市を含んだ旅程を求めているようだ。それでも南回の台湾では、一方で雪へのあこがれは強く、ほとんどの会社が海水ツアーや造船に大いに 관심を寄せてもらった。



- ②「雪壁2023イベント会場配布用繁体字版」を2,000部作成
- ③「雪壁2023イベント会場配布用英語版」を2,000部作成
- ④「雪壁2023イベント会場配布用日本語版」を2,000部作成
- ⑤「雪壁2023日帰りツアーチラシ」を10,000部作成
- ⑥同上募集チラシと同内容の宣伝記事を「河北 vårkorteri」に掲載



- ⑦「雪壁2023町民骨董内戸配布用チラシ」を7,000部作成
- ⑧訪日雪の壁ツアーエンターテイメント企画委託契約した

（3）地域別参加者数

	参加者数
4月3日 到着地	参加者数
福岡県	16社
ア一泊 ツ	27社
大阪府	343社
東京都	57社
宮崎県	28社
678	39社
滋賀県	12社
石井町	29社
名古屋市	129社
岐阜県	1社
愛知県	395社
仙台市	6社
福島県	21社
新潟県	5社
群馬県	2社
栃木県	8社
外 国 内 在 人 住 人	1社
タイ	1社
ガブリナ	1社
ダーナ	1社
25	25社
振興	1,164社
	1,164

主催者は在モルドバ大使館です。

施主エコランジの壁の壁ツアーフェスティバル実施
（4）ウクライナ募金を実施

イベント参加者に募金（132,053円）を呼びかけるとともに、主催者として事業収入の一割（258,000円）を合算した390,053円を、ウクライナ募金としてモルドバ大使館に寄贈した。

（5）宮交観光扱いツアーアの発地別参加者の内訳

	仙台	大河原	磐田	白石	二ヶ領	神の舟	アカデミー	アコス	45
4月10日 A-1	27	18	0	4	1	8	9	18	
A-2									
4月10日 B		0	5	3	21	5	37	128	
4月10日 B-1			8	4	3	23		35	
B-2									
4月10日 C			9	5	20			34	103
4月10日 可児市				5	0	4	9		
4月10日 宿泊者				0	0	0	0		
その他				0	8	3	11		
4月9日 町民号大	C	3	5	0	0	8			
4月9日 宿泊者				0	0	0			
その他				0	14	12	26		
4月10日 町民号大	C-1	1	0	0	5	9			
4月10日 宿泊者				0	0	0			
4月10日 町民号大	C-2	0	5	0	0	5			
4月10日 宿泊者				0	20	0	20		
4月10日 ALT	45	13	11	69	91	35	277	104	104
N									

【2】2023年の集客に向けた営業活動

- ①「雪壁2023イベント案内」を繁体字で500部作成

12月17日からの台湾営業に合わせて、台北市の旅行会社15社、ランドオペレーター

3. 物産開拓事業	
一 たっぷり歳王！キャンペーン事業活動一覧	
5月 19日	たっぷり歳王！キャンペーン第1回実行委員会開催
6月 13日	たっぷり歳王！キャンペーン第2回実行委員会開催
6月 17日	第14回たっぷり歳王！キャンペーン参加事業者募集開始（～7/20）
7月 20日	たっぷり歳王！キャンペーン第3回実行委員会開催
8月 26日	たっぷり歳王！キャンペーン第4回実行委員会開催
9月 26日	たっぷり歳王！キャンペーン第5回実行委員会開催
10月 17日	キャンペーン付帯事業 蔵王の食材「生産地見学会」開催
12月 12日	たっぷり歳王！キャンペーン第6回実行委員会（抽選会）開催
1月 25日	たっぷり歳王！キャンペーン参加店・実行委員会合同反省会
一 地場産品発信事業活動一覧	
4月 13日	せんなんスイーツマルシェ in オもじろいし市場出店者募集の情報提供
4月 14日	食材王国みやぎマルシェ出店者募集の情報提供
4月 14日	食材王国みやぎ喜ばれる商品づくり事業費補助金の情報提供
6月 14日	里ともジエラートリニューアルに伴う相談（みのり）
6月 15日	ハイウェイフェスとうほく 2022 出店者募集の情報提供
6月 24日	おいしい山形・食材王国みやぎビジネス懇談会の情報提供
7月 1日	スーパーマーケット・トレードショヨー2023 出店者募集の情報提供
7月 - 8日	地産地消でプレセントキャンペーン参画事業者募集の情報提供
7月 13日	インターネット販売拡大支援事業費補助金二次募集の情報提供
7月 19日	第17回歳王町産業まつり出店者募集の情報提供
8月 19日	第1回物産振興（地場産品発信）実行委員会開催
8月 25日	「食材王国みやぎ地産地消推進協議会」登録店舗募集の情報提供
9月 2日	「第2回歳王町遠刈田こけしまつり」出店者募集の情報提供
9月 17～18日	仙台駅「歳王町特産品フェア」出店
10月 5日	歳王ブランド／地産地消・6次産業化推進協議会出席
10月 9日	仙台市充国寺「寺フェス」キッチンカー出店
10月 2～23日	歳王町産業まつり出店
11月 17日	第2回物産振興（地場産品発信）実行委員会開催
12月 3日	地場協「仙台駅2階東西自由通路販売会」出店
1月 19日	第3回物産振興（地場産品発信）実行委員会開催
1月 25日	県庁1階市町村等地場産品展示・即売会の情報提供
1月 25日	訪日外国人向けオンラインサイト出品事業者募集説明会の情報提供
2月 2日	「東北観光フリーバス」15年度のご優待特典の提供者募集
3月 7日	第39回仙台・青葉まつり「杜の市」出店者募集の情報提供
3月 22日	第65回全日本こけしコンクール物産展出店者募集の情報提供

(1) たっぷり歳王！キャンペーン事業

（例）補助事業 予算額 900千円／内補助金 400千円）

[開催期間]

- 令和4年10月1日（土）～11月30日（水） 約9週間・通算61日間
- ※参加事業者・食材入手等の都合によりメニューによっては途中開始・早期終了あり
- 町内31店舗 58メニュー参加

[内 略] 「歳王の食材」を使用したメニュー・食品のPRキャンペーン

- チラシ・紹介カード・のぼり旗・インスタグラム等による周知宣伝
- 各参加事業者（店舗）・県内の主要観光施設（官公庁舎）・主要交通機関・宿泊施設・コンビニ等へチラシやポスターを設置した。併せて、マスク各社へのプレスリースや、近隣市町村の河北新報購読者を対象にキャンペーンの折込み広告を入れた。
- （内 略）「歳王の食材」を使用したメニュー・食品のPRキャンペーン
- チラシ・紹介POPを設置した。協会ホームページと参加事業者や実行委員のホームページ、SNS等を活用いただき、積極的に周知宣伝に努めた。
- 掲載媒体、各社報道状況は以下のとおり。

- ・宮城まるごと探訪（宮城県観光連盟HP）
- ・35市町村イベントオーナー紹介
- ・大河原地方振興事務所発行「仙南エリア観光イベント情報」
- ・9/28 TBCラジオカーブ GOGOはみみこ。ラジオな気分
- ・9/30 河北新報朝刊
- ・10/1 広報ざおう＆金戸回覧
- ・10/1 白石市・七ヶ宿 折込広告 8,000部（河北新報）
- ・10/4 TBCラジオ 宮城歳王ボヤージュ
- ・10/6 OHバンデス 中継
- ・10/8 角田・大河原・船岡・村田 折込広告 17,800部（河北新報）
- ・10/25 S-style11月号 市町村特派員コーナー
- 各種行事・企画による事業PR・利用促進活動の実施
- 生産者・食に関する事業者・消費者の、「食」を通じたつながり合い形成

(1) 新作メニューの支援

- ・定番メニューの他に、新たに歳王の食材を使ったメニューを開発した事業者へ「新

11. 委託事業の目的

この事業は、蔵王エコーライン雪の壁ウォーク2022運営事業費を活用し、2023年度イベ
ントに参加するツアーや企画し、広く台湾国内で宣伝誘致することを目的とする。

2. 委託事業の内容

雪の壁2023ツアーワークshopは、2023年1月から2023年3月20日までとする。

(2) 宣伝方法

受託事業者が、独自のパンフレット作成や自社のWEB等で広告宣伝するほか、銀光関連SNSにて開催概要を配信する

卷之三

イベント催行期間は、2023年4月7日から10日までとし、催行人員は、210名とする。

電の駆け2023台着立益旅社送客計画表 2023.2.22更新

No.	団体名	天数	魔王ロイヤル宿泊日	宿数	こけし展示付け立寄	雪の魔ワーケ
1	KM 0404 A	5	4/6	35	4/7	4/7
2	KM 0405 A	5	4/8	35	4/9	4/9
3	KM 0407 A	5	4/9	35	4/10	4/10
4	KM 0407 B	5	4/9	35	4/10	4/10
5	KM 0408 A	5	4/8	35	4/9	4/9
6	KM 0409 A	5	4/9	35	4/10	4/10
合計						210

新

作メニューや開発費 3,000 円」を助成した。
 ・新作メニュー 9 店舗 (10 メニュー) × 3,000 円 = 27,000 円 ※ 参加費集金時に相殺して精算

<9 店舗内訳>アトリエリス、石窯 Pizza トムソーヤ、玉浦屋、チーズシェッド、チーズハウス、蔵王牧場、ハートランド体験館、旅館源兵衛、正六

(2) 「蔵王の食材」プレゼント！スタンプラリーの実施

・キャンペーンの対象商品をお買上げで 1 スタンプ。異なるお店のスタンプを 3 つ集めると「蔵王の食材」などが抽選で当たるスタンプラリーに応募できる利用促進企画を実施した。

・一定の地域や一部の店舗への集中を避け、来訪者を町内全域で回遊いただく方法とし

て、当選賞品を豪華にする「エリア制覇賞」を今回も設けた。エリア制覇賞の賞品は、

蔵王町産「仙台牛（すき焼き用）」

10,000 円相当を 10 名にプレゼントした。

・応募総数 664 通

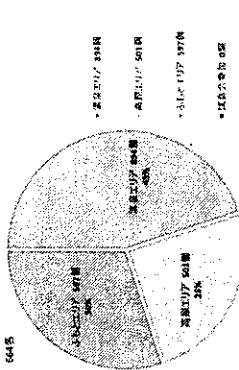
（昨年度 796 通／前年比 83%）

内訳：エリア制覇賞 376 通、

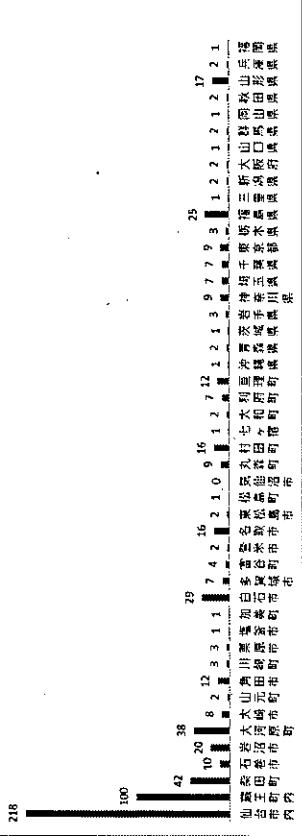
参加店協賛賞 288 通

・賞品総数 合計 86 本

・12 月中旬～下旬に各店より発送



第14回たっぷり蔵王！キャンペーントラベル状況
応募者 664名(第13回796名)

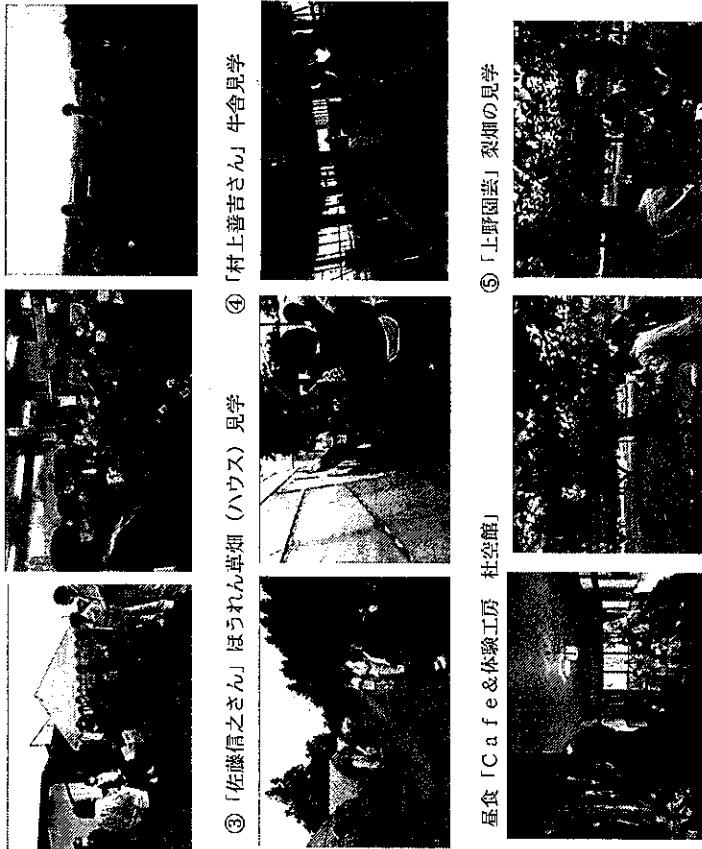


(3) インスタグラム投稿コンテストの開催

- ・視覚的効果が高いインスタグラムを活用したキャンペーンの宣伝促進。
- ・投稿写真を対象に審査を行い、入賞者 5 名には賞品として蔵王の食材詰合せセット (5,000 円相当) をプレゼントした。
- ・12/1 時点フォロワー 1162 (R4.9 時点 1033/R3.12 時点 980)
- ・「#たっぷり蔵王 2022」投稿 167 (第 13 回 283/第 12 回 346)

(4) 「蔵王の食材」生産地見学会（調理従事者向け）

- ・蔵王町産食材への認識と生産者との関わり合いを深めてもらうために、調理従事者を対象とした「蔵王の食材」生産地見学会を開催した。
- ・日 程 令和 4 年 10 月 17 日 (月)
- ・行 程 (移動：社協マイクロバス)
- ・参加者 一般 4 名 + 実行委員 5 名 + 役場 2 名 + 事務局 3 名 合計 14 名
- ※一般参加者：石窯 Pizza トムソーヤ、みんな野、だいこんの花、ゆと森俱楽部
- ① 「達直市場みんな野」直売所の見学 ② 「村上智彦さん」ネギ畑の見学
- ③ 「佐藤信之さん」ほうれん草畑 (ハウス) 見学 ④ 「村上普吉さん」牛舎見学
- ⑤ 「上野園芸」梨畑の見学



「歳王の食材」生産地見学会は、前回に引き続き、募集人数を制限して町内の農家等を巡った。意見交換会では、各参加者の目標で歳王の食材について意見が出された。

歳王町は食の宝庫であるものの、情報の共有不足もあり、まだまだ生産者と消費者のバトンを繋ぐ機会を見過ごしてしまっているように感じた。「街のものは、その時食べてこそ美味しい。」との生産者の言葉に季節の食材をもっと意識することが大事だと気付いた。季節ごとに野菜の試食会や、生産者を交えた意見交換会など、今後も同様の企画を設けて、事業者同士が交流を持てる機会を作ていきたい。

【総括】

新型コロナに係る各種規制が緩和され、行動制限のない行事シーズンを迎えた。感染対策を継続しながら、予定通り10月1日から2ヶ月間のキャンペーンを開始した。コロナ禍を考慮し、今回も事業者向けの説明会や参加メニュー発表会（試食会）は中止したが、10月には町内調理従事者を対象とした「歳王の食材」生産地見学会、1月には参加店と実行委員会との反省会（懇談会）を実施することができた。

前回、定番メニューの他に歳王の食材を使った新たなメニューを開発した事業者へ参加費と同額を助成する支援策を講じたところ、課題だったメニューのマンネリ化をある程度防ぐことができた。今回もこの支援策を踏襲し、新作メニュー開発費として助成を行い、新規事業者3店舗の他に、9店舗から10個の新作メニューが生まれた。その結果、過去最高を記録した前回に次ぐ集客数・スタンプラリー応募数となり、売上額は前回をも若干超える実績となつた。

	H30 第10回	R1 第11回	R2 第12回	R3 第13回	R4 第14回	対前年比
参加店舗数	28	31	34	32	31	97%
メニュー数	44	47	59	58	58	100%
参加店売上合計	10,000,392	3,734,708	9,714,056	12,638,870	12,743,348	101%
来客（注文）数	10,771	7,192	15,507	22,405	20,222	90%
スタンプラリー	270	247	587	796	664	83%

により中止してきたメニュー発表会（試食会）をバージョンアップさせた企画も検討した。

本キャンペーンは全町型観光の一つと位置付け、地産地消・地域循環を推進し、生産者・飲食事業者・消費者のつながり合いを大切にしている。まだまだ本目的が世間一般に浸透しているとは言えないが、イベントとしての認知は少しずつ実を結んできている。長期的な視点で捉えながら、歳王町のファン獲得と地域ブランド化に繋がることを期待し、食の分野から歳王町の「農業」と「観光」を広く発信していきたい。

予算科目	予算額	決算額
会議費	18,000	24,462
印刷費	330,000	349,465
宣伝費	220,000	213,917
通信運搬費	30,000	21,080
消耗品費	40,000	58,313
インスタ経費	60,000	59,443
生産地見学会経費	50,000	47,028
スタンプラリー費品代	110,000	109,350
参加店助成金	40,000	27,000
支払手数料	2,000	0
合計	900,000	910,058

（2）地場商品発信事業（町補助事業 予算額 700千円／内補助金 200千円）

【目的】

歳王町には、新鮮で安全・安心な農産物が豊富にある。その農産物を使い、新たな特産品を生み出す目的で白石市の一般社団法人みのりが運営する「6次産業化加工施設「みのりFactory」と連携した商品開発を進めってきた。これまで商品化した「さおうさま四季のジェラート」、「歳王爽滑牛コロッケ」、「万能だれ」のより一層の販促を推進し、本事業が歳王ブランド確立の一助となるよう、付加価値のある商品開発を展開していく。

また、インターネットを利用した通信販売が社会生活に定着している。販路拡大ツールの一つとして平成29年3月に開設したECサイト「歳王ございんねっと」を活かし、歳王町の物産品の魅力発信と、サイト自体の閲覧者数の増加並びにコンバージョン率（閲覧者が顧客になる率）を高めるため、出店事業者・出品数を増やし、品揃えの充実と取扱商品の随時更新を図る。

【内容】

- [1] ECサイト（ネットショッピングサイト）の運営と参加店舗・出店数の拡大
- ECサイト「歳王ございんねっと」の出店事業者及び商品数を充実させ、注文件数を増やす。
- こけし・木地玩具の商品内容を更新する。
- 出店登録事業者

3. 「蕨王牛清牛コロッケ」の製造・販売計画
 ○冷凍コロッケの在庫切れにより、新たに製造が必要
 ○卸売・販売計画を立てた上で製造個数を今後決定する

<総括>

令和3年12月から「蕨王梨 万能だれ」の販売をスタートし、町内を中心とした販売店舗を開拓した。特に蕨王山水苑の「Wild zao BBQ」で利用されたり、フレスコキクチ蕨王店で一般向けに販売されたりと、観光客以外の目に付く場所にも置いてもらえたことが大きい。但し、主材料となる蕨王町産の梨・大根・玉ねぎが季節によってストックが無くなり、製造できない状況があった。今後も順調に充上を伸ばしていく余地があるだけに、製造面を考慮しながら販売展開を考えなければならない。

「蕨王四季のジエラート」は、当初に山田乳業で製造した早いものジエラートが在庫切れとなり、新たにリニューアルすることを決定した。製造者も他の3種と同様に「みのり」へ依頼し、町内産の里芋を使ったベースを販売している「福一」から原材料を取り寄せ、更に柚子味噌田楽風の味付けに変更した。これにより、4種販売を継続でき、且つ今後の新たなジエラート開発の展望を感じることができた。
 なお、乳製品などの価格高騰により、次年度からジエラートの製造費が値上がりする。併せて、長らく使用してきた「さとうさま」柄のカップも在庫切れとなることから、この機会にパッケージと販売価格の改定を行う予定である。蕨王町産の食材はまだ豊富にあり、季節限定商品なども視野に入れてジエラート販売を続けていきたい。

予算科目	予算額	決算額	内訳
ECサイト管理費	116,000	114,400	サイト管理料、ドメイン更新料
商品開発費	504,000	561,042	万能たれ製造費 早いものジエラート販売費 商品ラベル印刷費
販売促進費	77,000	23,953	ジエラート用冷凍ストック購入費
支払手数料	3,000	1,980	銀行振込手数料
合計	700,000	701,315	

4. 蔴王町観光案内所事業

- R3.10/15～ みやぎ宿泊割キャンペーンターがん取り扱い店舗
- 4/5～5/31 ウクライナ募金箱設置（蔴王町保健福祉課）
- 5月～11月末まで毎週日曜日の前日に「遠刈田温泉朝市」のぼり設置
- 11/11～12/25 かほビヨンくらぶ会員限定 游巡り街巡りキャンペーン開催
- チケット販売枚数 554枚（前年度658枚）
入浴券+街巡り券600円=1,000円
- 湯巡り参加館 7施設／街巡り参加店 37施設
- 河北新報朝夕刊五段広告掲載 2回（前年度4回）
- 河北新報夕刊五段広告掲載 9回（前年度11回）
- R4.12.9～R5.2.28 ラプラスと伝説の秘宝（リアル宝探し）設置場所
R5.3月～8/31 太白区限定蔴王町オリジナルノベルティプレゼント
- レンタルアシスト自転車貸出し 3時間@1,000円 合計43台
- その他貸出し：スノーシュー26セット、テーブル12卓、キッチンカー2回
- こけし展示、仙台弁こけしキーホルダー ガチャガチャ設置@300円
- 売上手数料15% 合計 38,985円 ※グッズ売上に計上
- 「蔴王古道案内図」@300円委託販売（通年）売上手数料10% 受託料@5,000円×12ヶ月
- 町営神の湯駐車場管理受託（毎週金曜日清算）／受託料@5,000円×12ヶ月
- 神の湯公衆トイレ指定清掃日以外の清掃等管理（通年）
- 外国人観光案内所認定（通年）※3年毎更新→R3年度7月登録更新済み
- 各種原稿校正・取材対応、観光画像貸出し（通年）

（1）総括

- 行動制限のないゴールデンウィーク・お盆期間、そして10/11からは全国旅行支援が始まり、問合せなどの利用者が増えた。但し、案内所を経由した宿泊予約は割引対象外になる場合が多く、宿泊斡旋には繋がらなかった。しかし、夏休みにスポーツ少年団の合宿を行ったことでまとまった手数料収入に結び付いた。
- ざおうさまグッズのまとめ買いやガチャガチャの利用が多く、売上が伸びた。
- また、GW期間中にキッチンカーを案内所前に設置したところグッズの売れ行きが良かつた。
- レンタサイクルに子供用の自転車（アシストなし）1台を追加し、大人用2台と合わせて常時3台を貸出しできるようになった。※冬季は貸出休み
- 12月後半からスキーキャンプの営業や樹氷めぐりツアーが開始されると、外国人観光客が多くなり、インバウンド回復の兆しがみえた。
- かほビヨンくらぶ湯巡り街巡りキャンペーンを継続開催したが、前年度より河北新報への広告回数が減ったことが要因でチケットの売上は前年比35%に留まった。
- 次回開催する際は、物価高騰による日帰り入浴料金の値上がりを考慮した価格設定をしなければならない。



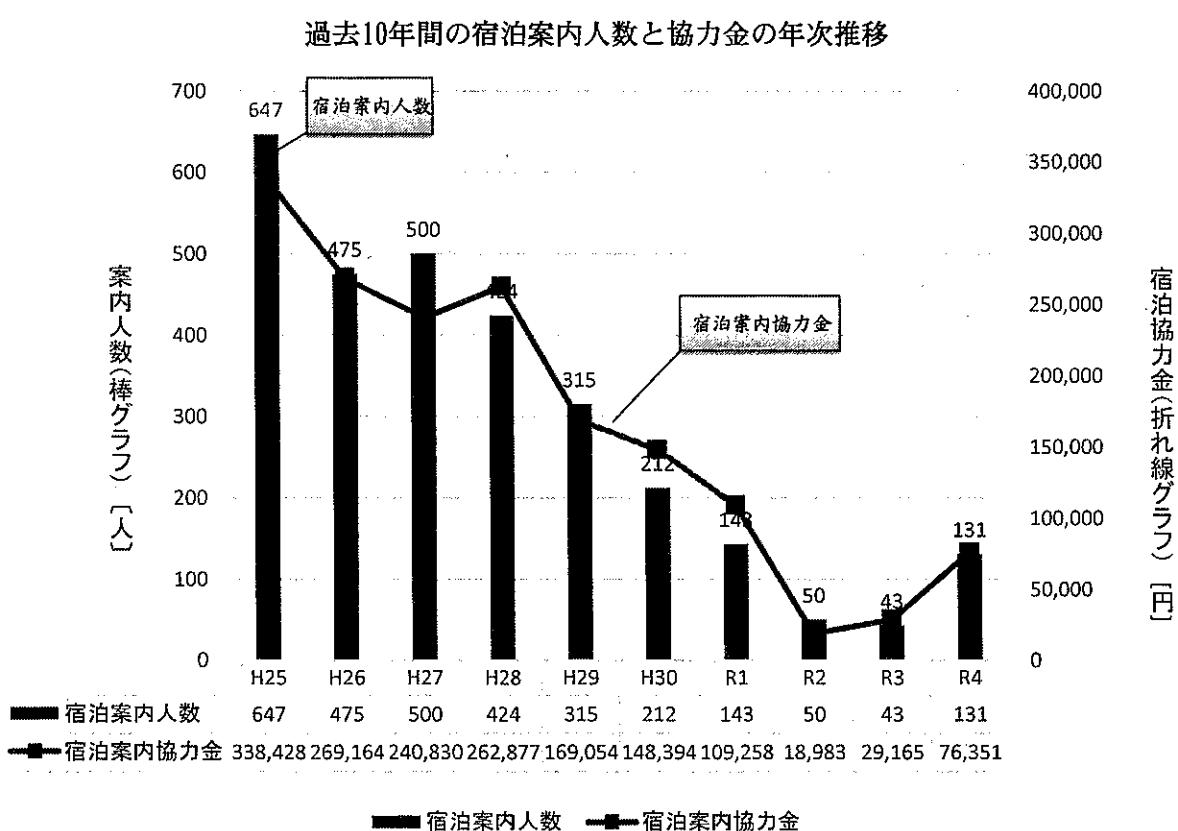
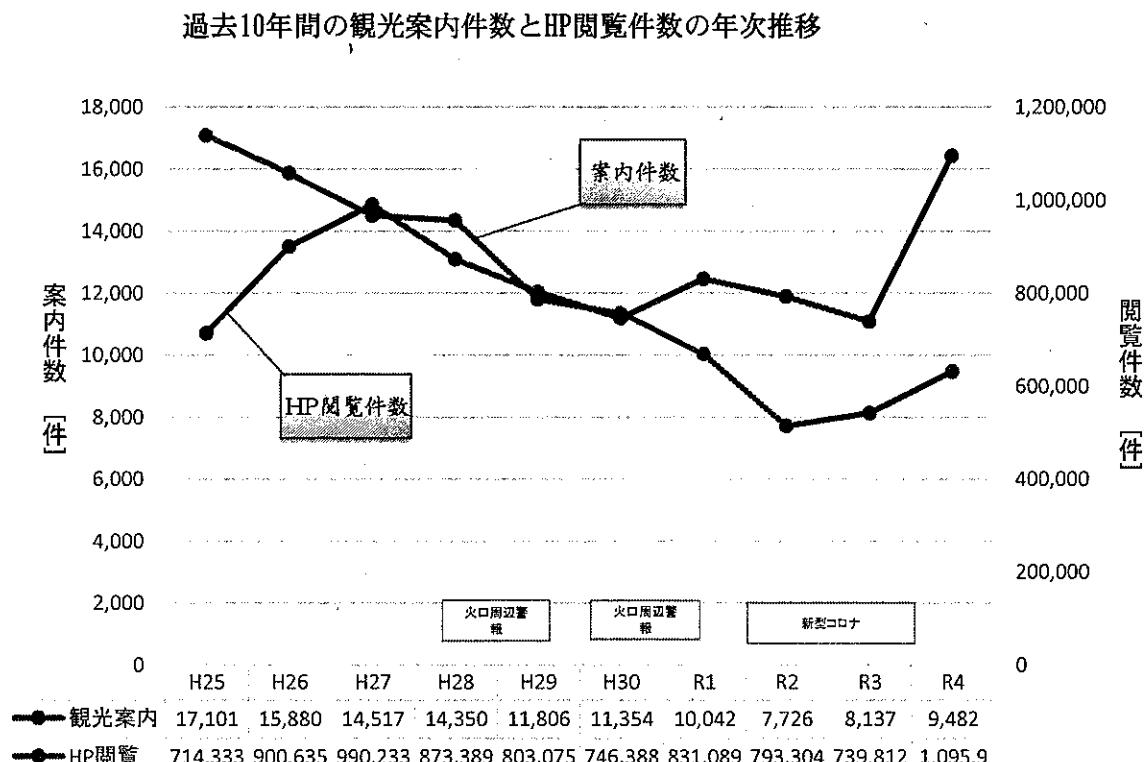
（単位：件）

	R30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	前年比
観光案内（窓口+電話）	11,354	10,042	7,726	8,137	9,482	117%
観光案内（メール・FAX）	293	216	197	174	128	74%
外国人観光客（人）	235	164	15	12	63	59%
宿泊経年（件）	86	74	25	25	20	80%
ホームベーシックセス	746,388	831,089	793,304	739,812	1,095,905	148%
インスタグラムフォロワー	296	404	771	990	1,181	119%

（単位：円）

	R30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	前年比
物品販売（グッズ等）	144,900	114,400	52,500	90,100	139,645	155%
物品貸出（自転車等）	3,000	2,000	35,100	79,800	85,200	107%
ミヤコー定期券等販売受託	341,632	307,607	65,595	74,004	84,058	114%
入漁券販売受託	10,710	9,810	8,700	9,450	13,140	139%
町営刊の湯駐車場管理受託	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	100%

(2) 蔵王町観光案内所 観光・宿泊問合せ／ホームページアクセス件数 年度比較



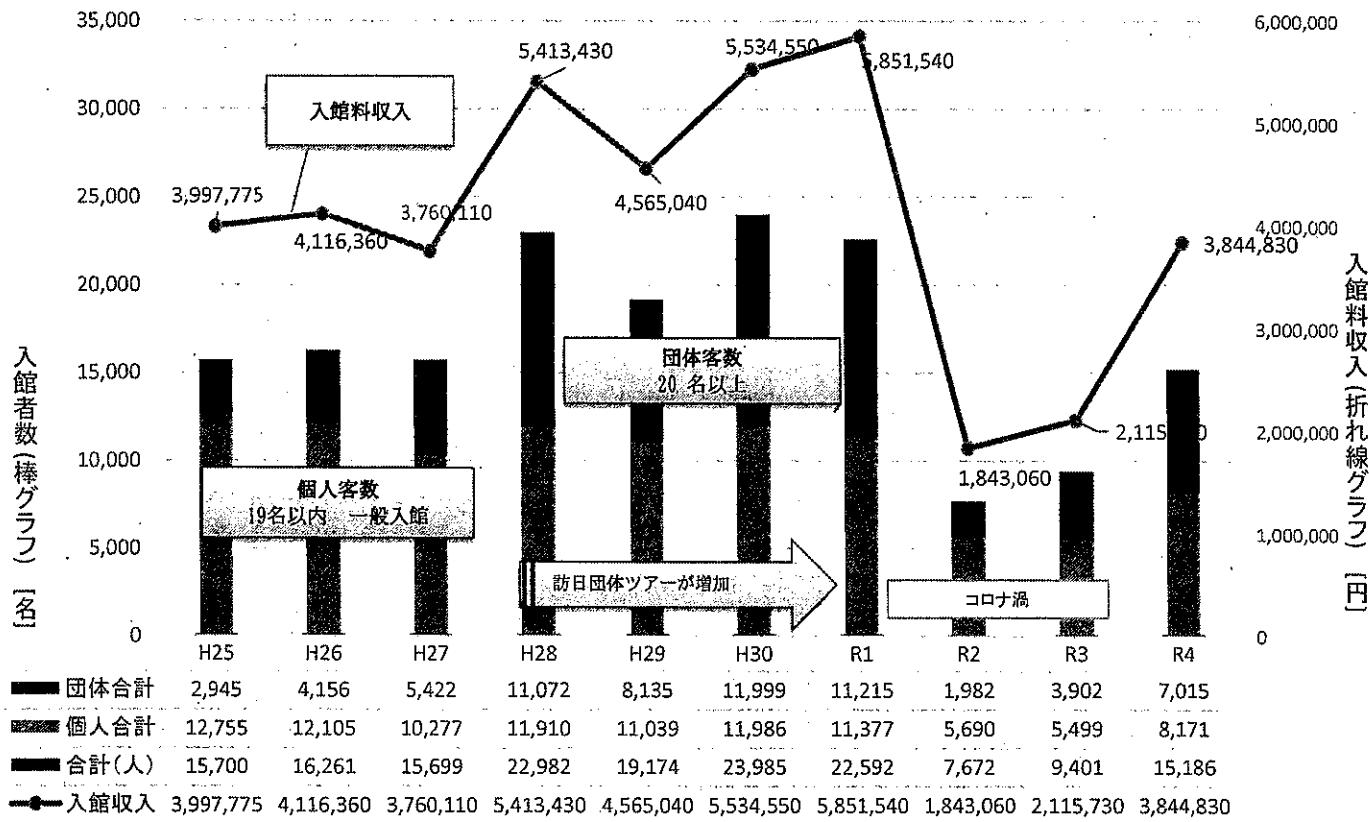
6. 蔊王町伝統産業会館指定管理事業

1. 蔊王町伝統産業会館（みやぎ蔊王こけし館） 入館状況報告	有料入館者 15,186人	15,186人	・無料料金：未就学児・蔊王町登録住民及び以下の者 A.39歳未満、一人親方 ・訪日外国人利用者 1,021人 ・宿泊施設等宿泊券利用 2,758人 ・Hマーク一ボン利用 80人 ・他の割引利用 116人
2. 蔊王町伝統産業会館（みやぎ蔊王こけし館） 販売状況報告	無料入館者 3,949人	3,949人	こけし売上高 1,829,137円
総売上高 13,722,233円	玩具売上高 ひな売上高 その他売上高 (オリジナルこけし・ブランド・きぬはさみグッズ他)	3,745,641円 1,151,019円 2,580,120円	
売上原価 8,027,286円	物産品売上高 900,976円		
売上粗利益 5,694,947円	絵付売上高 3,515,340円		
	絵売上高 13,722,233円		
3. 各種イベント及び販売会参加状況報告	R4.5/21・6/24(2日間) R4.9/17・18(2日間) R4.10/15～16(2日間) R4.9/29～30(2日間) R4.12/3・12/10(2日間) R5.2/1～店舗販売 R5.3/17～19(3日間) R4.10/29～10/30(2日間)	蔊王町岩手県八幡平のお土産を販売を同時に 出展シラインごけし館で絵付け体験 蔊王町PRのためのPR会場販売 出張こけし絵付け体験・販売 津軽こけし販売 宮城県弘前市内 出店販売	●大和オランダンこけし絵付け体験 (ロイヤルサンデー宮城蔊王管) ●蔊王町特産品フェア (仙台駅ロビー) ●第35回全国織こけし工人 フェスティバル（青森県） ●宮城マルシェ(仙台市) ●在釜船日本国際箋笛会主催 国際交流基金海外巡回展日本人民形展 オンラインこけし絵付け体験 ●仙台藤崎デパート 伊達グラフトショップ 店舗販売 ●みやぎの伝統工芸品のあるくらし展 ●迷路田伝統こけし販路社大事業 「第2回 蔊王町登録住民こけし」
4. 遊り田伝統こけし販路社大事業 R4.10/29～10/30(2日間)	入館者数 4,444人	1,500人	周開光上 1,436,460円 【①レトロガラブなこけしと雑貨たち】
R4.4/7～6/30	入館者数 3,092人		晴日場の木地図展に付け、レトロ雑貨を販売
R4.7/1～8/31	入館者数 5,180人		②企画展「こけしの夏祭り】 夏休みの帽子遊び企画
R4.11/1～R6.1/31	入館者数 3,908人		③蔵木祭めどこけしフェス】 古木祭めどこけしフェス
R6.2/1～3/21	入館者数 5,180人		蔊王町内地元の工房の古木使用小物販売
5. 展示企画開催	R4.4/1～		こけしたがた展示会 8,66,943円 アスコピナする宣伝ビラ・ショーアウトにて 扇形旗活動を強化
6. 第26回 こけしひなまつり開催	R4.4/1～R5.3/31まで		R4.4/1～R5.3/31までこけし販売 50,370円
7. みやぎ蔊王こけし館 公式オンラインショップ	R4.4/1～		チケット販売開始

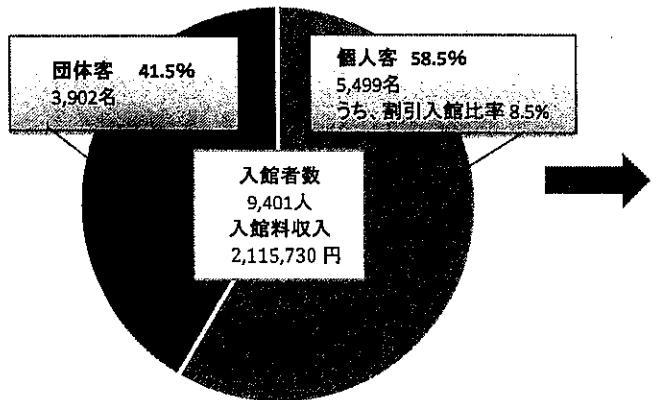
(1) 藏王町伝統産業会館（みやぎ藏王こけし館）入館状況

令和4年度 入 館 者 数 15,186 人 前年比 162%
 入 館 料 収 入 3,844,830 円 前年比 182%
 (絵付け体験者数 4,125名)

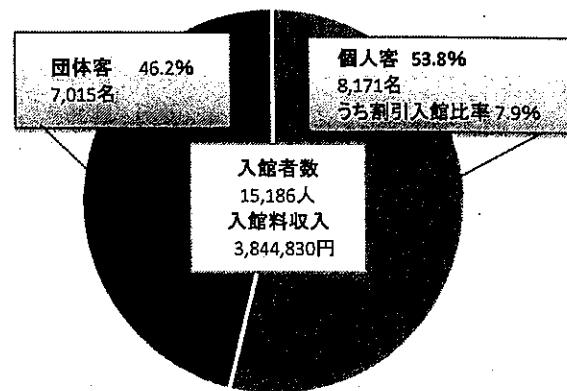
入館者数と入館料収入の年次推移



R3 入館者 種別 比率



R4 入館者 種別 比率



- 付記 令和元年 1月期まで順調に実績が伸びていたが、新型コロナウイルスの世界規模の感染拡大により失速
 令和2年 新型コロナウイルス感染拡大に伴い訪日団体や首都圏からのツアー客減少で入館者が激減
 令和3年 新型コロナウイルス緊急事態宣言により臨時休館日もあったが、3期・4期は県内の校外学習と樹氷ツアーの実施で来館者が増加
 令和4年 コロナ緊急事態宣言解除によって観光客の増加・インバウンドの再開と首都圏からの樹氷ツアーが順調で団体の来館者増加

(4) 遠刈田伝統こけし販路拡大事業（こけし館にぎわい創出事業）

（町補助事業 1,200千円）

事業の概要

遠刈田の風土から生まれた素朴で味わいのある伝統こけしの理解と普及を図るとともに若手工人の作品発表の支援と作品流通の場を確保する。

○遠刈田伝統こけし販路拡大事業「第2回 嵐王町遠刈田こけしまつり」の開催

【開催概要】

開催月日：令和4年10月29日（土）～10月30日（日） 2日間

開催場所：嵐王町伝統産業会館（みやぎ嵐王こけし館）

主 催：一般社団法人 嵐王町観光物産協会

企画運営：嵐王町遠刈田こけしまつり実行委員会

後 援：嵐王町、遠刈田伝統こけし工人組合

ワークショップ・物販ブース出店数：10/29（12店）、10/30（7店）

飲食部門出店数：10/29（5店）、10/30（7店）

入場者数：1,500人

- 遠刈田伝統こけし若手工人3名の実演披露と作品販売
若手工人3名の披露と発表の場として、それぞれの伝統こけし・創作こけし・オリジナルこけしを展示販売し、ろくろ実演と描影実演を披露した。津軽こけし館の協力で東北各系統の工人作品250点の販売を行い、商品売上の増加を図った。
- 招待工人の実演販売と新たな企画を実施
館内では他系統の招待工人4名による実演販売を実施し、来館者が多く立ち止まつて質問等をした。他にも第2展示室に物販とワークショップブースも展開した。

工人作品を含む売店売上に関しては前年比136%であった。
新たな企画として故佐藤哲郎工人展、若手工人のあゆみ展、こけしりえコンテスト、こけし館プレゼンツ「トリックオアトリート」を実施した。

【令和4年度 遠刈田伝統こけし販路拡大事業 支出内訳】

科 目	支 出 簿	付 簿
1 会場費	491,408	会場施設費・感染対策
2 宣伝費	123,497	印刷費・通信運搬費
3 事業費	804,617	報償費・旅費日当・食料費
4 役務費	9,870	保険料
支 出 合計	1,429,392	

(5) 森林環境整備（いこいの森遊歩道整備事業）

（日本森林林業振興会から觀光物産協会への補助金 500千円）

事業の概要

嵐王町観光拠点「遠刈田温泉」内にある觀光施設「嵐王町伝統産業会館（みやぎ嵐王こけし館）」西側にある「いこいの森」林間遊歩道は、近隣の農林高校の実習授業の一環として自然散策路の整備に取り組んでいる。「いこいの森」はファミリー層を中心として嵐王地域に来訪する方々へ、嵐王の大自然を気軽に味わってもらえる環境整備に努めてきた。

現在、散策はできるものの数十種類の豊かな植物の紹介がないことや、子ども達がより存続に自然を感じて遊べる環境作りが課題であった。

今回の支援金は、樹木へ名札の設置や散策路整備、子ども用の自転車を購入し更なる森林レクレーションの啓発を行うために、下記の事業に取り組んだ。

事業報告

【遊歩道の整備】立寄りづらい森から気軽に散策できる森づくりへ



- 遊歩道にウッドチップを敷設
- 樹木名札制作

【レンタルサイクルの設置】さらなる森林レクリエーションの啓発のため気軽にふれあえる親しみのある森づくりへ

- 遊歩道を利用する子ども用自転車を配置

（単位：円）

科 目	支 出 簿	付 簿
1 材料費	99,330	ウッドチップ購入代
2 報償費人件費	4,200	作業員賃金
3 請負費	21,450	リース車両代
4 林間樹木名札製作設置費	44,000	12種類15枚
5 駐輪場設置費	94,993	部材、工賃込み
6 自転車購入費	167,970	6台、防犯登録料
7 消耗品費	46,393	ヘルメット・駐輪場施設用具他
8 修理代	14,598	ローンソー・芝刈機修理
9 タイヤ交換代	8,514	工賃込み
10 支払手数料	1,650	振込手数料
支 出 合計	503,098	

(6) 文化庁 Innovate MUSEUM 事業

（国補助事業 4,627千円）

事業の概要

①地域の「こけし」組合と連携し、学芸員担当の専門家とともにこけしに係る文化、芸術や技術等を整理し、「こけし」のデジタル化（映像化・映像化）を行い、アーカイブ化する素材の収集に取り組んだ。②大学ゼミの協力のもと、こけし及びこけし館展示の課題洗い出しを行ない展示の改善に取り組んだ。若者視点から提案いたいたった課題をもとにして、デジタル化された素材を活用し、新たな展示企画としてこけし紹介動画を制作すると共に、こけしを紹介した「こけしの本」を作成し、来館者とコミュニケーションできる環境の構築に取り組んだ。③こけし産地である地元の小学校と協働し、次年度の学校教育カリキュラムを構築して新たなこけし体験プログラムを造成し、次年度の事業に繋げた。

事業内容

【取組1】こけしに係るデジタル化

(1) デジタル会議室を開催 (2) こけし紹介動画を作成 (3) こけしの本を制作

【取組2】博物館相当施設を見据えた展示改革

(1) 展示改革会議を開催 (2) こけし及びこけし館の課題を洗い出し



【取組3】体験プログラム検討

(1) 体験プログラム（教育プログラム構築）検討会を開催
(2) 地元の小学校における体験プログラムを構築

【取組4】活動全体の振り返り

(1) 評議会を開催

事業決算額：

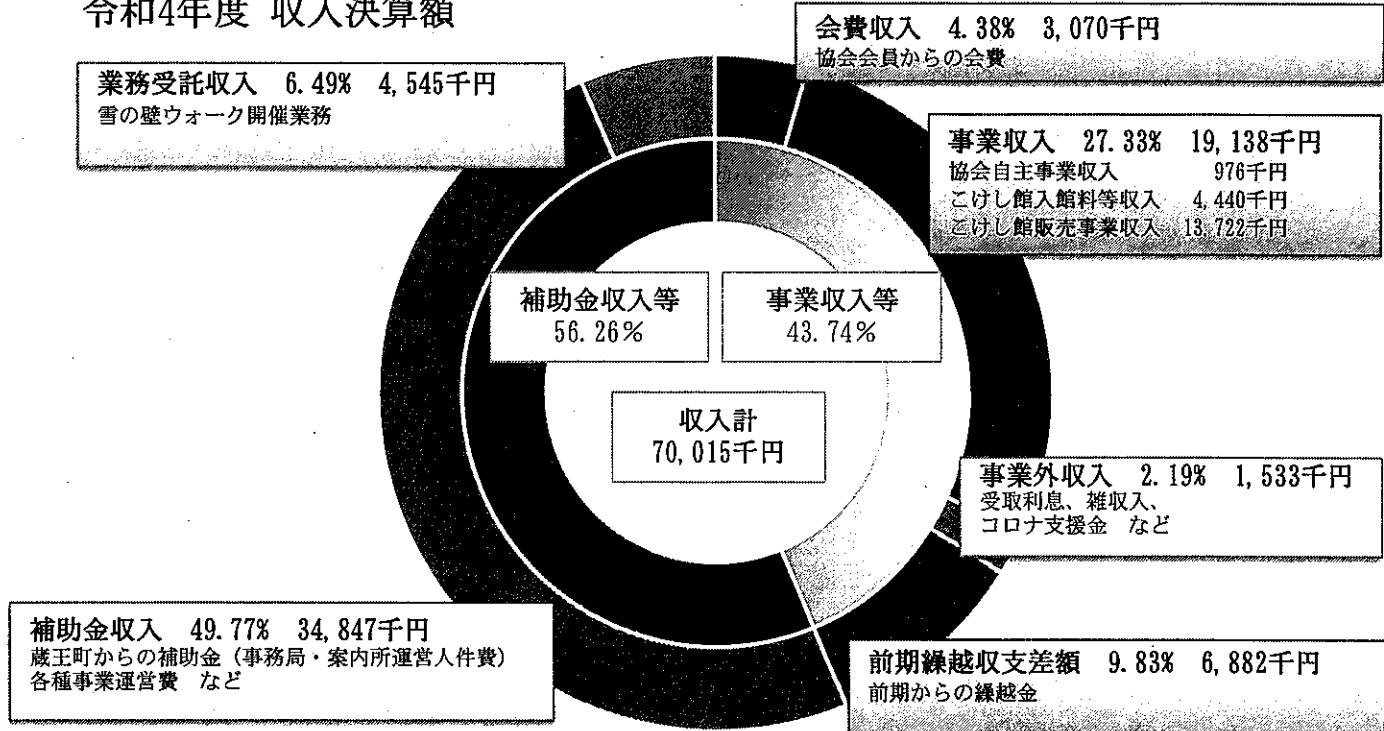
科 目	支 出 額	付 記
1 新築費	¥ 504,000.-	計画等賃料+源泉徴収 外部有識者等
2 旅費	¥ 103,650.-	外部有識者等交通費 事務局旅費
3 使用料及び借料	¥ 1,800.-	駐車場使用料等
4 通信運搬費	¥ 370.-	郵送料等
5 委託費	¥ 1,429,340.-	洛杉矶写真動画、コンテンツ制作料及び調整等
6 需用費	¥ 2,616,900.-	印刷原本費、消耗品費、コピー代、その他の需用費等
7 役務費	¥ 6,270.-	振込手数料等
支 出 総 標	¥ 4,662,330.-	①
自己負担額	¥ 35,330.-	②
補助対象経費（国庫補助額）	¥ 4,627,000.-	①-②

令和4年度 収支決算書

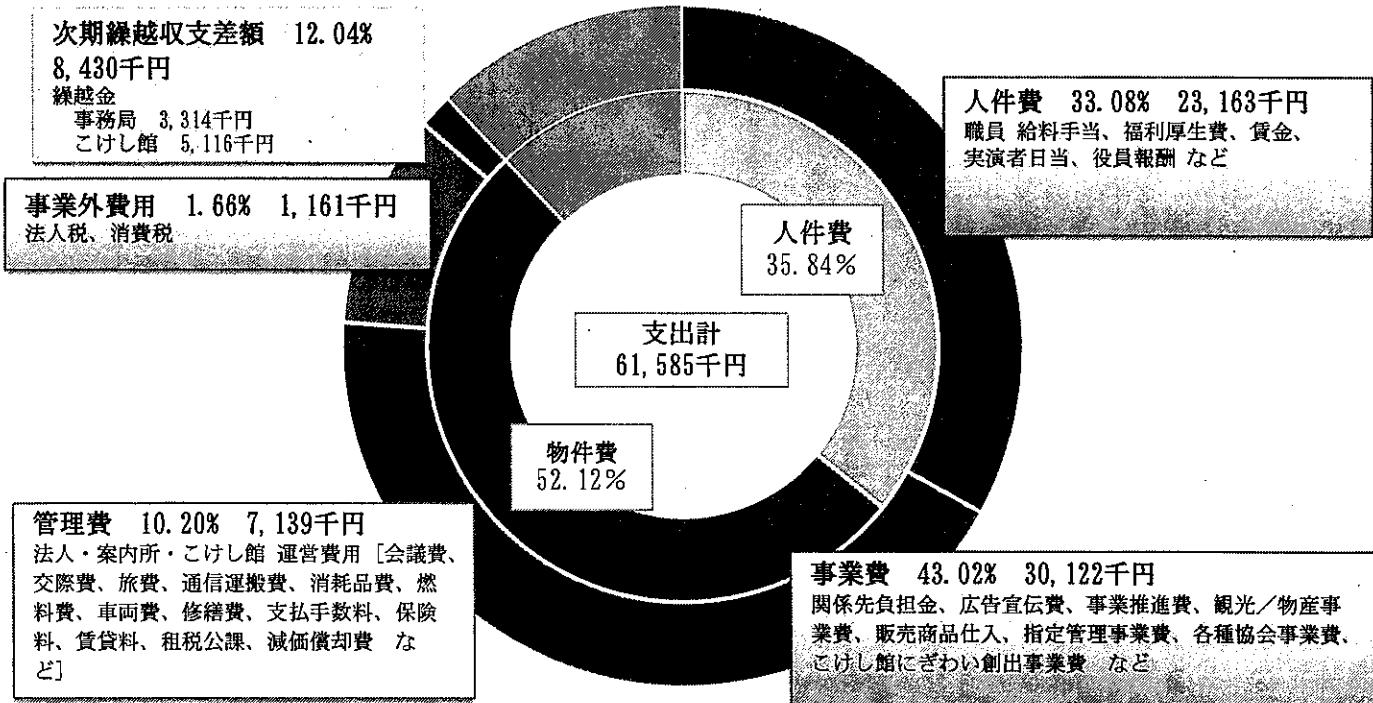
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

一般社団法人蔵王町観光物産協会
【事業全体】

令和4年度 収入決算額



令和4年度 支出決算額



収支計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで
一般社団法人蔵王町観光物産協会

科 目	予算額	決算額	差異	備考
支払手数料	235,000	301,643	66,643	
販売事業商品仕入	8,470,000	8,027,286	△ 442,714	
観光誘客推進事業費	8,000,000	7,100,038	△ 899,962	
たっぷり蔵王キャンペーン事業費	900,000	910,058	10,058	
地場産品発信事業費	700,000	701,375	1,375	
国内観光客誘客促進事業費(委託)	0	0	0	
訪日観光客誘客促進事業費(委託)	4,545,000	3,394,618	△ 650,382	
雪の蔵王オーラク開催事業費(委託)	3,120,000	3,357,072	237,072	人件費・イベント
こけし館にぎわい創出事業費	0	503,098	503,098	
「いこいの森」整備事業費	0	4,662,330	4,662,330	
Innovate MUSEUM事業費	6,633,000	7,138,892	505,892	
3 管理費				
会議費	60,000	49,961	△ 10,039	
交際費	95,000	56,720	△ 38,280	
旅費	620,000	553,122	△ 66,878	
通信運搬費	935,000	812,102	△ 122,898	
消耗品費	520,000	614,270	94,270	
印刷製本費	115,000	185,661	70,661	
燃料費	300,000	375,981	75,981	
車両費	630,000	690,440	60,440	
販詐料	82,000	81,600	△ 400	
水道光熱費	1,580,000	1,909,557	329,557	
修繕費	80,000	106,972	26,972	
支払手数料	131,000	247,207	116,207	
保険料	72,000	67,400	△ 4,600	
委託費	690,000	708,509	18,509	
賃借料	693,000	676,880	△ 16,120	
租税公課	30,000	2,510	△ 27,490	
減価償却費	0	0	0	
4 事業費用				
宿泊施設案内事業収入	76,351	46,351		
物品販売事業収入	139,645	39,645		
物品貸出手数料収入	84,058	4,058		
定期券等販出手数料収入	60,000	60,000	0	
駐車場管理手数料収入	13,140	3,140		
入漁券販売手数料収入	54,180	4,180		
観光振興事業収入	263,469	263,469	0	
物産振興事業収入	463,469	△ 55,170		
入館料収入(こけし館)	3,844,830	345,061		
手数料等その他収入(こけし館)	250,000	595,061		
販売事業収入(こけし館)	12,100,000	13,722,233		
4 業務受託収入	4,545,000	4,545,000	0	
国内観光客促進事業受託	0	0	0	
訪日観光客促進事業受託	0	0	0	
雪の蔵王オーラク開催業務受託	0	0	0	
5 事業外収入				
受取利息	1,232,631	1,232,631	0	
雑収入	72	109	37	
299,980	1,532,574	1,232,594		
54,495,052	63,132,850	8,637,798		
6,882,450	6,882,450	0		
61,377,502	70,015,300	8,637,798		
II 支出の部				
1 人件費				
給料手当	22,870,400	23,163,360	292,960	
福利厚生費	19,265,400	19,455,706	170,306	
賃金	3,065,000	3,091,804	26,804	
業者手当	300,000	395,850	95,850	
役員報酬	0	0	0	
2 事業費				
関係先負担金	27,316,000	30,121,590	2,805,590	
広告宣伝費	536,000	404,100	△ 191,900	
事業推進費	150,000	21,000	△ 129,000	
観光／物産振興事業費	100,000	59,062	△ 40,938	
500,000	179,910	△ 320,090		
当期収入合計(A)	22,870,400	23,163,360	292,960	
前期繰越収支差額	19,265,400	19,455,706	170,306	
収入合計(B)	300,000	395,850	95,850	
II 支出合計(C)	536,000	404,100	△ 191,900	
当期支払合計(C)	3,065,000	3,091,804	26,804	
当期収支差額(A) - (C)	27,316,000	30,121,590	2,805,590	
次期繰越収支差額(B) - (C)	500,000	59,062	△ 40,938	
当期支払額	70,015,300	—	—	
支払額	61,584,842	—	—	
合計5年度へ繰入	8,430,458	=	=	

科 目	予算額	決算額	差異	備考
支払手数料	235,000	301,643	66,643	送各手数料
販売事業商品仕入	8,470,000	8,027,286	△ 442,714	
観光誘客推進事業費	8,000,000	7,100,038	△ 899,962	
たっぷり蔵王キャンペーン事業費	900,000	910,058	10,058	
地場産品発信事業費	700,000	701,375	1,375	
国内観光客誘客促進事業費(委託)	0	0	0	
訪日観光客誘客促進事業費(委託)	4,545,000	3,394,618	△ 650,382	
雪の蔵王オーラク開催事業費(委託)	3,120,000	3,357,072	237,072	人件費・イベント
こけし館にぎわい創出事業費	0	503,098	503,098	
「いこいの森」整備事業費	0	4,662,330	4,662,330	
Innovate MUSEUM事業費	6,633,000	7,138,892	505,892	
3 管理費				
会議費	60,000	49,961	△ 10,039	
交際費	95,000	56,720	△ 38,280	
旅費	620,000	553,122	△ 66,878	
通信運搬費	935,000	812,102	△ 122,898	
消耗品費	520,000	614,270	94,270	
印刷製本費	115,000	185,661	70,661	
燃料費	300,000	375,981	75,981	
車両費	630,000	690,440	60,440	
販詐料	82,000	81,600	△ 400	
水道光熱費	1,580,000	1,909,557	329,557	
修繕費	80,000	106,972	26,972	
支払手数料	131,000	247,207	116,207	
保険料	72,000	67,400	△ 4,600	
委託費	690,000	708,509	18,509	
賃借料	693,000	676,880	△ 16,120	
租税公課	30,000	2,510	△ 27,490	
減価償却費	0	0	0	
4 事業費用				
宿泊施設案内事業収入	76,351	46,351		
物品販売事業収入	139,645	39,645		
物品貸出手数料収入	84,058	4,058		
定期券等販出手数料収入	60,000	60,000	0	
駐車場管理手数料収入	13,140	3,140		
入漁券販売手数料収入	54,180	4,180		
観光振興事業収入	263,469	263,469	0	
物産振興事業収入	463,469	△ 55,170		
入館料収入(こけし館)	3,844,830	345,061		
手数料等その他収入(こけし館)	250,000	595,061		
販売事業収入(こけし館)	12,100,000	13,722,233		
4 業務受託収入	4,545,000	4,545,000	0	
国内観光客促進事業受託	0	0	0	
訪日観光客促進事業受託	0	0	0	
雪の蔵王オーラク開催業務受託	0	0	0	
5 事業外収入				
受取利息	1,232,631	1,232,631	0	
雑収入	72	109	37	
299,980	1,532,574	1,232,594		
54,495,052	63,132,850	8,637,798		
6,882,450	6,882,450	0		
61,377,502	70,015,300	8,637,798		
II 支出の部				
1 人件費				
給料手当	22,870,400	23,163,360	292,960	
福利厚生費	19,265,400	19,455,706	170,306	
賃金	3,065,000	3,091,804	26,804	
業者手当	300,000	395,850	95,850	
役員報酬	0	0	0	
2 事業費				
関係先負担金	27,316,000	30,121,590	2,805,590	
広告宣伝費	536,000	404,100	△ 191,900	
事業推進費	150,000	21,000	△ 129,000	
観光／物産振興事業費	100,000	59,062	△ 40,938	
500,000	179,910	△ 320,090		
当期支払合計(A)	22,870,400	23,163,360	292,960	
前期繰越支差額	19,265,400	19,455,706	170,306	
収入合計(B)	300,000	395,850	95,850	
II 支出合計(C)	536,000	404,100	△ 191,900	
当期収支差額(A) - (C)	3,065,000	3,091,804	26,804	
次期繰越収支差額(B) - (C)	61,377,502	70,015,300	8,637,798	
当期支払額	70,015,300	—	—	
支払額	61,584,842	—	—	
合計5年度へ繰入	8,430,458	=	=	

科 目	予算額	決算額	差異	備考
支払手数料	235,000	301,643	66,643	送各手数料
販売事業商品仕入	8,470,000	8,027,286	△ 442,714	
観光誘客推進事業費	8,000,000	7,100,038	△ 899,962	
たっぷり蔵王キャンペーン事業費	900,000	910,058	10,058	
地場産品発信事業費	700,000	701,375	1,375	
国内観光客誘客促進事業費(委託)	0	0	0	
訪日観光客誘客促進事業費(委託)	4,545,000	3,394,618	△ 650,382	
雪の蔵王オーラク開催事業費(委託)	3,120,000	3,357,072	237,072	人件費・イベント
こけし館にぎわい創出事業費	0	503,098	503,098	
「いこいの森」整備事業費	0	4,662,330	4,662,330	
Innovate MUSEUM事業費	6,633,000	7,138,892	505,892	
3 管理費				
会議費	60,000	49,961	△ 10,039	
交際費	95,000	56,720	△ 38,280	
旅費	620,000	553,122	△ 66,878	
通信運搬費	935,000	812,102	△ 122,898	
消耗品費	520,000	614,270	94,270	
印刷製本費	115,000	185,661	70,661	
燃料費	300,000	375,981	75,981	
車両費	630,000	690,440	60,440	
販詐料	82,000	81,600	△ 400	
水道光熱費	1,580,000	1,909,557	329,557	
修繕費	80,000	106,972	26,972	
支払手数料	131,000	247,207	116,207	
保険料	72,000	67,400	△ 4,600	
委託費	690,000	708,509	18,509	
賃借料	693,000	676,880	△ 16,120	
租税公課	30,000	2,510	△ 27,490	
減価償却費	0	0	0	
4 事業費用				
宿泊施設案内事業収入	76,351	46,351		
物品販売事業収入	139,645	39,645		
物品貸出手数料収入	84,058	4,058		
定期券等販出手数料収入	60,000	60,000	0	
駐車場管理手数料収入	13,140	3,140		
入漁券販売手数料収入	54,180	4,180		
観光振興事業収入	263,469	263,469	0	
物産振興事業収入	463,469	△ 55,170		
入館料収入(こけし館)	3,844,830	345,061		
手数料等その他収入(こけし館)	250,000	595,061		
販売事業収入(こけし館)	12,100,000	13,722,233		
4 業務受託収入	4,545,000	4,545,000	0	
国内観光客促進事業受託	0	0	0	
訪日観光客促進事業受託	0	0	0	
雪の蔵王オーラク開催業務受託	0	0	0	
5 事業外収入				
受取利息	1,232,631	1,232,631	0	
雑収入	72	109	37	

収支計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

一般社団法人蔵王町観光物産協会
〔一般事業〕
(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異	備 考
3 管理費	3,190,000	3,177,926	△ 12,074	
会議費	40,000	49,961	9,961	
交際費	70,000	53,000	△ 17,000	
旅費	550,000	550,926	△ 9,074	
通信運搬費	605,000	523,616	△ 81,384	
消耗品費	300,000	195,518	△ 104,482	
印刷製本費	50,000	139,370	89,370	
燃料費	50,000	18,932	△ 31,068	
購読料	82,000	81,600	△ 400	
水道光熱費	180,000	177,089	△ 2,911	
修繕費	50,000	49,720	△ 280	
支払手数料	31,000	62,660	31,660	
保険料	62,000	63,590	1,590	
委託費	190,000	185,789	△ 4,211	
賃借料	660,000	657,380	△ 2,620	
車両費	250,000	386,265	136,265	
租税公課	20,000	2,510	△ 15,000	
減価償却費	0	0	0	
4 事業外費用	0	0	0	
維持費	600,000	474,300	△ 125,700	
法人税、消費税	249,110	0	△ 249,110	
5 予備費	600,000	474,300	△ 125,700	
当期支出合計 (C)	38,431,110	36,489,887	△ 1,941,223	
当期収支差額 (A) - (C)	△ 3,606,058	△ 291,357	3,314,701	
次期繰越収支差額 (B) - (C)	0	3,314,701	3,314,701	
				合和5年度へ繰越 3,314,701
II 支出の部				
1 人件費				
給料手当				
福利厚生費				
役員報酬				
2 事業費				
関係先負担金				
広告宣伝費				
事業推進費				
銀光振興事業費				
物産振興事業費				
観光誘客促進事業費				
たつぱり蔵王チャレンジ事業費				
地場産品発信事業費				
「いこいの森」整備事業費				
国内観光客受託事業受託 訪日観光客誘客促進事業受託 雪の壁ウォーク開催業務受託				
5 事業外収入				
受取利息				
雑収入				
当期収入合計 (A)	34,825,052	36,198,530	1,373,478	
前期繰越支差額	3,606,058	3,606,058	0	
収入合計 (B)	38,431,110	39,804,588	1,373,478	
				収入額 39,804,588
III 支出の部				
1 人件費				
給料手当				
福利厚生費				
役員報酬				
2 事業費				
関係先負担金				
広告宣伝費				
事業推進費				
銀光振興事業費				
物産振興事業費				
観光誘客促進事業費				
たつぱり蔵王チャレンジ事業費				
地場産品発信事業費				
「いこいの森」整備事業費				
国内・訪日観光客誘客促進事業費 (委託) 雪の壁ウォーク開催事業費 (委託)				
4,545,000	0	3,894,618	△ 650,382	
				支出額 36,489,887

収支計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

一般社団法人篠王町観光物産協会
〔指定管理事業〕
(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異	備考
1 収入の部				
1 指定管理事業収入 入館料収入 手数料等その他収入 販売事業収入	16,250,000 3,900,000 250,000 12,180,000 3,120,000	18,162,124 3,844,830 595,061 13,722,233 7,747,000	1,912,124 △ 55,170 345,061 1,622,233 4,627,000	△ 22,720 △ 3,500 △ 10,000 △ 286,700 △ 286,700
2 补助金収入 こけし館にぎわい創出事業補助金 Innovate MUSEUM事業補助金	3,120,000 0 300,000	3,120,000 4,627,000 1,025,196	0 4,627,000 725,196	△ 20,000
3 事業外収入 受取利息 雑収入	20 239,980	37 1,025,159	17 725,179	
当期収入合計 (A) 前期繰越収支差額	19,670,000 3,276,392	26,934,320 3,276,392	7,264,320 0	
収入合計 (B)	22,946,392	30,210,712	7,264,320	
II 支出の部				
1 人件費 関係先負担金 広告宣伝費 福利厚生費 賃金 委託者日当	3,889,400 3,084,400 505,000 300,000 0	4,055,858 3,086,561 573,447 395,850 0	166,458 2,161 68,447 95,850 0	
2 事業費 支払手数料 販売事業販品仕入 こけし館にぎわい創出事業費（入会費） こけし館にぎわい創出事業費（イベント） Innovate MUSEUM事業費	30,000 50,000 235,000 8,470,000 1,920,000 1,200,000 0	27,100 16,000 301,643 8,027,286 1,927,680 1,429,392 0	△ 2,900 △ 34,000 66,643 △ 442,714 7,680 229,392 4,662,330	△ 34,000 66,643 △ 442,714 7,680 229,392 4,662,330
3 管理費 会議費 交際費 旅費 通信運搬費 消耗品費 印刷製本費 燃料費 支払手数料 水道光熱費 修繕費 車両費 保険料	20,000 25,000 70,000 330,000 220,000 65,000 250,000 100,000 1,490,000 30,000 380,000 10,000	0 3,720 22,196 288,486 418,752 46,291 357,049 184,547 1,732,468 57,252 304,175 3,810	△ 20,000 △ 21,280 △ 47,804 △ 41,514 198,752 △ 65,000 107,049 84,547 332,468 27,252 △ 75,825 △ 6,190	△ 20,000 △ 21,280 △ 47,804 △ 41,514 198,752 △ 65,000 107,049 84,547 332,468 27,252 △ 75,825 △ 6,190

科 目

委託費
賃借料
租税公課
4 事業外費用
消費税
5 予備費

当期支出合計 (C)

当期収支差額 (A) - (C)

次期繰越収支差額 (B) - (C)

収入額
30,210,712

支出額
25,094,955

支出し額
25,094,955

△ 5,115,755

科 目	予算額	決算額	差異	備考
委託費 賃借料 租税公課 4 事業外費用 消費税 5 予備費	500,000 33,000 10,000 400,000 400,000 20,000	522,720 19,500 0 686,700 686,700 0	△ 22,720 △ 3,500 △ 10,000 △ 286,700 △ 286,700 △ 20,000	
当期収支差額 (A) - (C)	12,600	1,839,365	1,826,765	
次期繰越収支差額 (B) - (C)	3,288,992	5,115,757	1,826,765	

正味財產增減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

一般社団法人蕨王町観光物産協会 (単位: 円)

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
会費収入	3,070,000	3,045,000	25,000
年会度会費	3,070,000	3,045,000	25,000
補助金収入	34,847,000	29,150,000	5,697,000
観光誘客推進事業補助金 たっぷり蔵王キャラバン事業補助金	18,000,000	18,000,000	0
地場産品発信事業補助金	8,000,000	7,430,000	570,000
こけし館にぎわい創出事業補助金	400,000	400,000	0
Innovate MUSEUM事業補助金 「いこいの森」整備事業補助金	200,000	200,000	0
事業収入	3,120,000	3,120,000	0
宿泊施設案内事業収入	500,000	0	500,000
物品販売事業収入	4,627,000	0	4,627,000
定期券等販出手数料収入	19,138,167	13,773,325	5,364,842
駐車場管理手数料収入	76,351	29,165	47,186
入館券販売手数料収入	139,645	90,100	49,545
定期券等販出手数料収入	85,200	79,800	5,400
駐車場管理手数料収入	84,058	74,004	10,054
入館券販売手数料収入	60,000	60,000	0
観光振興事業収入	13,140	9,450	3,690
物産振興事業収入	54,180	48,110	6,070
手数料等その他収入（こけし館）	463,469	211,838	251,631
販売事業収入（こけし館）	3,844,830	2,360,900	1,483,930
手数料等その他収入（こけし館）	595,061	0	595,061
国内観光誘客促進事業受託 訪日観光客誘客促進事業受託 雪の壁ウォーカー開催業務受託	13,722,233	10,809,958	2,912,275
事業外収入	4,545,000	3,300,000	1,245,000
受取利息	0	3,300,000	△ 3,300,000
雑収入	0	0	0
【経常収益計】			
2. 経常費用			
人件費	23,163,360	21,517,654	1,645,706
給料手当	19,435,706	18,430,750	1,004,956
福利厚生費	3,091,804	2,846,904	244,900
賃金	395,850	0	395,850
実演者手当	0	0	0
役員報酬	240,000	240,000	0
事務費	8,993,001	6,269,145	2,723,856
関係先負担金	404,100	391,000	13,100
広告宣伝費	21,000	7,000	14,000
事業推進費	59,062	7,238	51,824
観光／物産事業費	179,910	75,899	104,011

正味財產增減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

觀光物產協會

科 目	当 年 度		前 年 度		増 減	
	支 払 手 数 料 (送客手数料)	301. 643	193. 376	108. 267		
販売事業商品仕入 補助事業費	8. 027. 286 17. 233. 971	5. 534. 632 12. 182. 592	2. 432. 654 5. 051. 379			
観光誘客推進事業費 たっぷり魔王キャンペーン事業費	7. 100. 038	7. 436. 706	△ 336. 668			
地場産品発信事業費 こけし館にぎわい創出事業費	910. 058 701. 375 3. 357. 072	889. 572 718. 277 3. 129. 037	11. 486 △ 16. 902 228. 035			
「いこいの森」整備事業費 Innovate MUSEUM事業費	503. 098 4. 662. 330 3. 894. 618	0 0 6. 772. 045	503. 098 4. 662. 330 △ 2. 877. 427			
業務受託事業費 国内観光誘客促進事業費	0	6. 772. 045	△ 6. 772. 045			
訪日観光客誘客促進事業費 雪の壁ワールク開催事業費	3. 894. 618 7. 825. 592	0 7. 888. 797	0 △ 63. 205	0 3. 894. 618		
管理費	49. 961	45. 277	4. 684			
会議費	56. 720	62. 000	△ 5. 280			
交際費	553. 122	492. 150	60. 972			
旅費	812. 102	774. 356	37. 746			
通信運搬費	614. 270	468. 393	145. 877			
消耗品費	185. 661	31. 889	153. 772			
印刷製本費	375. 981	294. 485	81. 496			
燃料費	708. 509	677. 655	30. 854			
委託費	81. 600	81. 600	0			
購読料	247. 207	110. 255	136. 952			
支 払 手 数 料	1. 909. 557	1. 579. 668	330. 389			
水道光熱費	106. 972	49. 720	57. 252			
修繕費	676. 880	688. 464	△ 11. 584			
賃借料	690. 440	674. 966	15. 474			
車両費	67. 480 2. 510 0	64. 420 16. 600 1. 294. 999	2. 980 △ 14. 090 △ 1. 294. 999			
保険料	686. 700	482. 490	204. 300			
租税公課						
減価償却費						
消費税						
【経常費用計】	61. 110. 542	54. 630. 233	6. 480. 309			
【当期経常損益】	2. 022. 308	△ 5. 141. 279	7. 163. 587			
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
(2) 経常外費用						
耗損失						
【経常外収益計】	0	0	0			
【経常外費用計】	0	0	0			
【当期経常外増減額】	0	0	0			
【税引前当期一般正味財産増減額】	2. 022. 308	△ 5. 141. 279	7. 163. 587			
【法人税、住民税等増減額】	474. 300	259. 900	214. 400			
【当期一般正味財産増減額】	1. 548. 008	△ 5. 401. 179	6. 949. 187			

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

一般社団法人嵐王町観光物産協会

(単位：円)

科目	【他会計振替額】	当年度	前年度	増 減
I 指定正味財産増減の部				
【当期指定正味財産増減額】				
【指定正味財産期首残高】	6,882,450	12,283,629	0	△ 5,401,179
【指定正味財産期末残高】	8,430,458	6,882,450	0	1,548,008
II 正味財産期末残高	8,430,458	6,882,450	0	1,548,008

正味財産増減計算書内訳表
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

一般社団法人蔵王町観光物産協会
(単位：円)

科目	公益事業会計		合計
	共通	補助事業	
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
会費収入	3,070,000	0	3,070,000
年度会費	3,070,000	0	3,070,000
補助金収入	18,000,000	16,847,000	0
巣王町補助金	18,000,000	16,847,000	0
たっぷり巣王やハーバン事業補助金	400,000	400,000	400,000
地場産品発信事業補助金	200,000	200,000	200,000
観光誘客推進事業補助金	8,000,000	8,000,000	8,000,000
「いこいの森」整備事業補助金	3,120,000	3,120,000	3,120,000
Innovate MUSEUM事業補助金	500,000	500,000	500,000
事業収入	0	4,627,000	4,627,000
宿泊施設案内事業収入	0	0	0
物品販売事業収入	76,351	76,351	76,351
物品貸出手数料収入	139,645	139,645	139,645
定期券等販売手数料収入	85,200	85,200	85,200
駐車場管理手数料収入	84,058	84,058	84,058
入浴券販売手数料収入	60,000	60,000	60,000
銀光振興事業収入	13,140	13,140	13,140
物産振興事業収入	54,180	54,180	54,180
入館料等収入（こけし館）	463,469	463,469	463,469
手数料等その他収入（こけし館）	3,844,830	3,844,830	3,844,830
販売事業収入（こけし館）	13,722,233	13,722,233	13,722,233
業務受託収入	0	4,545,000	4,545,000
国内観光誘客促進事業受託	0	0	0
訪日観光客誘客促進事業受託	0	0	0
雪の壁ワーケ開催業務受託	0	0	0
事業外収入	507,487	0	507,487
受取利息	72	37	109
雑収入	507,415	1,025,159	1,532,574
(2) 経常費用	21,577,487	16,847,000	24,708,363
人件費	17,044,797	899,962	5,218,601
給料手当	14,286,440	899,962	4,249,304
福利厚生費	2,518,357	0	573,447
賃金	0	0	3,091,804
実演者手当	240,000	0	395,850
役員報酬	620,972	0	0
事業費	377,000	0	8,372,029
関係先負担金	5,000	27,100	404,100
広告宣伝費	59,062	16,000	21,000
事業推進費	0	59,062	59,062
【経常収益計】	21,394,544	16,847,000	23,163,360
2. 経常外増減の部	182,943	0	1,839,365
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
旅費	0	0	0
【経常外費用計】	0	0	0
【当期経常増減額】	0	0	0
【(税引前当期一般正味財産の額)】	182,943	0	1,839,365
【(法人税、住民税等充当額)】	474,300	0	474,300

正味財産増減計算書内訳表
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

一般社団法人蔵王町観光物産協会
(単位：円)

科目	公益事業会計		合計
	共通	補助事業	
I 公益事業会計			
1. 公益事業会計	179,910	0	179,910
観光／物産事業費	301,643	8,027,286	301,643
支払手数料（送客手数料）	735,871	8,027,286	735,871
販売事業商品仕入	400,000	400,000	400,000
補助事業費	147,906	15,947,038	147,906
地場産品発信事業費	7,100,038	7,100,038	7,100,038
たっぷり巣王キャンペーン事業費	3,120,000	3,120,000	3,120,000
観光誘客推進事業費	500,000	500,000	500,000
「いこいの森」整備事業費	4,627,000	35,330	4,627,000
業務受託事業費	0	0	0
国内観光誘客促進事業費	3,894,618	3,894,618	3,894,618
訪日観光客誘客促進事業費	0	0	0
雪の壁ワーケ開催事業費	3,894,618	3,894,618	3,894,618
管理費	4,647,879	7,825,592	4,647,879
会議費	0	0	0
交際費	3,720	56,720	3,720
旅費	22,196	553,122	22,196
通信運搬費	288,486	812,102	288,486
消耗品費	418,752	614,270	418,752
印刷製本費	46,291	185,661	46,291
燃料費	357,049	375,981	357,049
委託費	522,720	708,509	522,720
賃料	81,600	81,600	81,600
旅館料	62,447	0	62,447
支払手数料	184,760	247,207	184,760
水道光熱費	1,732,468	1,909,557	1,732,468
修繕費	57,252	106,972	57,252
賃借料	657,380	19,500	657,380
車両費	386,265	304,175	386,265
保険料	63,590	3,810	63,590
租税公課	2,510	0	2,510
減価償却費	0	0	0
消費税	0	0	0
【経常費用計】	21,394,544	16,847,000	22,886,938
【当期経常増減額】	182,943	0	1,839,365
2. 経常外増減の部	0	0	0
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
旅費	0	0	0
【経常外費用計】	0	0	0
【当期経常増減額】	0	0	0
【(税引前当期一般正味財産の額)】	182,943	0	1,839,365
【(法人税、住民税等充当額)】	474,300	0	474,300

正味財産増減計算書内訳表
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

一般社団法人蕨玉町観光物産協会
(単位:円)

科目	公益事業会計		収益事業会計	合計
	共通	補助事業		
【当期一般正味財産増減額】	△ 291,357	0	1,839,365	1,548,008
【他会計振替額】	0	0	0	0
【一般正味財産期首残高】	3,606,058	0	3,276,392	6,882,450
【一般正味財産期末残高】	3,314,701	0	5,115,757	8,430,458
II 指定正味財産増減の部				
【当期指定正味財産増減額】	0	0	0	0
【指定正味財産期首残高】	0	0	0	0
【指定正味財産期末残高】	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	3,314,701	0	5,115,757	8,430,458

貸借対照表

令和5年3月31日現在

一般社団法人蔵王町観光物産協会
(単位:円)

科目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	585,917	331,412	254,505
普通預金 (5000933)	2,304,154	3,086,512	△ 782,358
普通預金 (9017721)	0	0	0
普通預金 (9056611)	69,256	60,596	8,660
普通預金 (0067474)	0	0	0
普通預金 (5191254)	627,399	3,352,161	△ 2,724,762
普通預金 (9077138)	0	0	0
普通預金 (5012923)	0	0	0
普通預金 (JA)	0	0	0
売掛金	239,570	215,402	24,168
立替金	0	0	0
未収会費	25,000	70,000	△ 45,000
未収金	8,001,416	2,265,750	5,735,666
仮払金	0	0	0
預け金	6,540	6,540	0
流動資産合計	11,859,252	9,388,373	2,470,879
2. 固定資産			
一括償却資産	0	0	0
車両運搬具	1	1	0
固定資産合計	1	1	0
資産合計	11,859,253	9,388,374	2,470,879
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金 (事務局)	1,296,647	1,312,413	△ 15,766
未払金 (こけし館)	503,038	425,817	77,221
預り金 (事務局)	413,073	289,456	123,617
預り金 (こけし館)	55,037	60,138	△ 5,101
未払消費税等	686,700	158,200	528,500
未払法人税等	474,300	259,900	214,400
流動負債合計	3,428,795	2,505,924	922,871
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	3,428,795	2,505,924	922,871
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	8,430,458	6,882,450	1,548,008
正味財産合計	8,430,458	6,882,450	1,548,008
負債及び正味財産合計	11,859,253	9,388,374	2,470,879

財産目録

令和5年3月31日現在

一般社団法人蔵王町観光物産協会
(単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
現金	585, 917	
事務局	286, 592	
こけし館	299, 325	
普通預金	3, 000, 809	
七十七銀行 (普) No.5000933	2, 304, 154	
七十七銀行 (普) No.9017721	0	
七十七銀行 (普) No.9056611	69, 256	
七十七銀行 (普) No.0067474	0	
七十七銀行 (普) No.5191254	627, 399	
七十七銀行 (普) No.9077138	0	
七十七銀行 (普) No.5012923	0	
農協 (普) No.0004232	0	
売掛金	239, 570	239, 570
未収金	8, 026, 416	
未収会費	25, 000	
補助・受託事業収入等	8, 001, 416	
預け金	6, 540	6, 540
流動資産合計		11, 859, 252
2. 固定資産		
車両運搬具	1	1
固定資産合計		1
資産合計		11, 859, 253
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	1, 799, 685	
人件費	1, 430, 301	
事務所費	164, 360	
仕入	21, 621	
補助・委託事業費	183, 403	
預り金	468, 110	
源泉所得税	93, 098	
住民税	41, 100	
社会保険料	191, 807	
雇用保険料	0	
受託販売等売上	132, 425	
宅配送料	9, 680	
未払消費税等	686, 700	686, 700
未払法人税等	474, 300	474, 300
流動負債合計		3, 428, 795
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		3, 428, 795
正味財産		8, 430, 458

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、公益法人会計基準を採用している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

車両運搬具・・・定率法を実施している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位：円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具 (キッチンカー)	2,590,000	2,589,999	1
合 計	2,590,000	2,589,999	1

3. 補助金等の内訳並びに当期の増減額及び残高

(単位：円)

補助金等の名称	当期増減額	当期減少額	当期末残高
蔵王町補助金	18,000,000	18,000,000	0
たっぷり蔵王キャンペーン事業補助金 (蔵王町)	400,000	400,000	0
地場產品発信事業 補助金 (蔵王町)	200,000	200,000	0
観光誘客推進事業 補助金 (蔵王町)	8,000,000	8,000,000	0
こけし館にぎわい創出 事業補助金 (蔵王町)	3,120,000	3,120,000	0
「いこいの森」整備事業 補助金 (日本森林林業振興会青森支部)	500,000	500,000	0
Innovate MUSEUM事業 補助金 (文化庁)	4,627,000	4,627,000	0
合 計	34,847,000	34,847,000	0